# 茂原市の教育

令和７年度

茂原市教育委員会

## はじめに

茂原市では、令和３年度から 10 年間を計画期間とする茂原市総合計画において、教育文化の基本テーマとして「人が育ち文化と歴史がとけあうまち」を定めています。教育委員会では、総合計画における基本構想に基づき、前・後期各５年を計画期間とする基本計画により各種施策を展開しています。

さらに、茂原市教育施策の大綱において「ふるさと茂原を愛し、豊かな心と高い志を持って未来を主体的に生きる人づくり」を目標とし、「社会で生きる力の育成」「心を育む人間教育の推進」「芸術文化・スポーツの振興」「茂原を愛する心の育成」の４つの基本方針を定め各種施策の展開を図っています。幼稚園では「人間形成の基礎作り」、小学校では「学習基盤と基本的生活習慣の育成」、中学校では「自分の将来を見据える生きる力の育成」を掲げ、子どもたちの個性の伸長、郷土を愛する態度の育成、基礎学力の定着など、きめ細やかな教育活動を展開してまいります。今年度については、前期計画期間の最終年度であることから、前期の点検評価と共に、後期に繋げる新たな取組も行っていきます。

今年度の取組の一つ目として、国際理解教育の推進があります。中学校卒業段階での英語検定３級レベルの取得率 60％を目標に掲げ、検定料を公費負担とする事業を始めました。この目標値は高いものであり、達成のためには、小学校段階からの系統的な学習の積み重ねが必要であり、教員の指導力向上は欠かせないものとなっています。本市においては、中学校区ごとに研修する体制が確立されているところであり、英語教育について学校種を超えた研修を推進していきます。また、ICT 教育の充実と合わせて、オンラインでの海外交流についても進めていきます。

二つ目として、茂原市全体としては、人の市外への流れをどうしたら止められるかが一つの課題となっています。教育としてその課題にどのように取組むかということでは、「茂原学」が重要になってきます。「子どもたちが夢を語れる街」、大人になっても「ふるさと茂原」に腰を据え、自分たちで茂原の未来を切り拓いていきたいと思えるような学びを展開する必要があります。茂原について自ら調べ、考察・発表し、達成感を味わえる授業や、地域で働く人々と触れ合う体験等を通して、知れば知るほど茂原が良い所であると感じることができ、接する大人たちも地元の子は地域で育てるという強い思いを持って接していくような「茂原学」にしていきます。

以上、２つの施策について簡単に言及しましたが、本冊子には、その他、本市の教育施策の概要と資料を取りまとめています。今後とも関係各位の御理解と御協力をお願いいたします。

令和７年７月

茂原市教育委員会
教育長　　富　田　浩　明

# 目　次


**Ⅰ　茂原市の概要** ..... 1
1　茂原市（教育関係）の沿革 ..... 2
2　人口構造 ..... 4
3　産業経済 ..... 5
4　教育施設・社会教育施設等 ..... 5

**Ⅱ　教育委員会** ..... 6
1　教育長及び教育委員 ..... 6
2　教育委員会会議 ..... 7
3　総合教育会議 ..... 9
4　令和７年度当初予算 ..... 10
5　教育委員会組織図 ..... 12
6　分掌事務 ..... 13
7　職員配置 ..... 14

**Ⅲ　茂原市教育施策の大綱** ..... 15
1　大綱策定の趣旨 ..... 15
2　大綱の期間 ..... 15
3　基本構想、基本計画における教育施策の位置づけ ..... 15
4　基本方針及び各種施策 ..... 16

**Ⅳ　令和７年度茂原市の教育基本方針及び重点施策** ..... 20
基本方針１　社会で生きる力の育成 ..... 20
（１）確かな学力の育成 ..... 20
（２）幼児教育・保育の充実 ..... 21
（３）国際理解教育の推進 ..... 21
（４）生涯学び、活躍できる環境の整備 ..... 22
（５）情報教育（情報活用能力の育成）の推進 ..... 22

基本方針２　心を育む人間教育の推進 ..... 22
（１）いじめ防止への取り組みと相談体制の充実 ..... 22
（２）道徳教育の推進 ..... 23
（３）読書活動の推進 ..... 23
（４）青少年の健全育成と家庭教育の充実 ..... 23

基本方針３　芸術文化・スポーツの振興 ..... 24
（１）芸術文化の振興 ..... 24
（２）スポーツ環境の充実 ..... 24
（３）スポーツ・レクリエーションの推進 ..... 25

基本方針４　茂原を愛する心の育成 ..... 26
（１）郷土愛の育成 ..... 26
（２）安全・安心な教育環境の整備 ..... 26
（３）伝統文化の維持継承・振興 ..... 26
（４）家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進 ..... 27

**Ⅴ　事業計画** ..... 29
１　生涯学習課 ..... 29
２　本納公民館 ..... 30
３　鶴枝公民館 ..... 31
４　図書館 ..... 31
５　東部台文化会館 ..... 32
６　スポーツ振興課・市民体育館 ..... 32
７　美術館・郷土資料館 ..... 32

**資　料　編** ..... 34
１　歴代教育委員会構成員（教育委員・教育長） ..... 35
２　幼稚園・学校一覧 ..... 38
３　公立・私立幼稚園の現況 ..... 39
４　校舎等保有面積及び校地面積 ..... 40
５　児童・生徒数の推移 ..... 41
６　児童・生徒数及び学級数 ..... 42
７　教職員数 ..... 44
８　中学校卒業生進路状況 ..... 46
９　長期欠席者数及び不登校者数の推移 ..... 46
10　学校給食 ..... 48
11　奨学資金貸付状況 ..... 50
12　社会教育施設 ..... 51
13　文化財 ..... 54
14　郷土芸能等保存団体 ..... 61
15　教育委員会の所管に属する附属機関等の委員一覧 ..... 63
16　茂原市スポーツ大使 ..... 67

## Ⅰ　茂原市の概要

本市は、千葉県のほぼ中央部、首都圏から 60ｋｍ圏内に位置し、豊かな地下資源である天然ガスと首都圏から１時間圏内という立地を生かして、農業・商業・工業などバランスのとれた産業に支えられ、豊かな自然環境と温暖な気候に恵まれるとともに、近隣における教育、文化、医療、商工業等の拠点として発展しました。市域は東西 11.7 ㎞、南北 13.1 ㎞、99.92 ㎢ の面積を有しています。

昭和 27 年に６町村（茂原町、東郷村、豊田村、二宮本郷村、五郷村、鶴枝村）の合併により、人口 33,217 人、面積 65.40 ㎢を有する新しい市として県下で 10 番目に誕生しました。市制施行当時は、工場適地として広大な飛行場跡地があり、また豊富な埋蔵量を誇る天然ガスを、安価な燃料、原料として供給することが容易であるなど、恵まれた立地条件の下で、戦前より操業する日立製作所㈱茂原工場が昭和 28 年に電子管部門の新工場を、昭和 22 年に東京真空管㈱（後の東芝コンポーネンツ㈱）、同 32 年には東洋高圧工業㈱（現在の三井化学㈱）を誘致しました。また、合併前から操業する大多喜天然ガス㈱（昭和 31 年関東天然瓦斯開発㈱と大多喜ガス㈱に分社）、双葉電子工業㈱等の企業の拡大により近代工業都市が形成されました。

その後、昭和 47 年に隣接の本納町と合併し、現在の市域を形成するとともに人口 60,354 人（茂原地区 50,446 人、本納地区 9,908 人）の新たな茂原市が誕生し、首都圏郊外部の地方都市として発展を続けており、令和７年４月１日現在の人口は 85,614 人となっています。

## １　茂原市（教育関係）の沿革

| | | |
|---|---|---|
| 昭和 27 年４月 | （1952 年） | 茂原町、東郷村、豊田村、二宮本郷村、五郷村、鶴枝村が合併し茂原市が誕生 |
| 昭和 30 年 | （1955 年） | 冨士見中学校開校 |
| 昭和 33 年 | （1958 年） | 市営球場建設 |
| 昭和 34 年 | （1959 年） | 市立図書館設置 |
| 昭和 35 年 | （1960 年） | 南中学校開校 |
| 昭和 36 年 | （1961 年） | 東中学校開校 |
| 昭和 40 年 | （1965 年） | 萩原小学校開校 |
| 昭和 42 年 | （1967 年） | 中央公民館設置 |
| 昭和 43 年 | （1968 年） | 市民会館設置 |
| 昭和 45 年 | （1970 年） | ツツジを市の木に制定 |
| 昭和 45 年 | （1970 年） | 中の島小学校開校 |
| 昭和 47 年５月 | （1972 年） | 茂原市と本納町が合併 |
| 昭和 48 年 | （1973 年） | 第 28 回国民体育大会開催(バドミントン、軟式庭球) |
| 昭和 48 年 | （1973 年） | 本納公民館設置 |
| 昭和 48 年 | （1973 年） | 市内八千代に図書館移転 |
| 昭和 50 年 | （1975 年） | 東部小学校開校、五郷幼稚園開設 |
| 昭和 52 年 | （1977 年） | 市民憲章制定 |
| 昭和 53 年 | （1978 年） | 新茂原幼稚園、中の島幼稚園開設 |
| 昭和 54 年 | （1979 年） | 冨士見中学校移転 |
| 昭和 55 年 | （1980 年） | 中央学校給食共同調理場建設 |
| 昭和 57 年 | （1982 年） | 早野中学校開校 |
| 昭和 57 年 | （1982 年） | 市民体育館設置 |
| 昭和 57 年 | （1982 年） | 鶴枝公民館設置 |
| 昭和 62 年 | （1987 年） | 南中学校移転 |
| 平成　元年 | （1989 年） | 健康都市宣言 |
| 平成　２年 | （1990 年） | 平和都市宣言 |
| 平成　３年 | （1991 年） | 緑ケ丘小学校開校 |
| 平成　５年 | （1993 年） | 西陵中学校開校 |
| 平成　６年 | （1994 年） | 美術館・郷土資料館設置 |
| 平成　９年 | （1997 年） | コスモスを市の花に制定 |
| 平成 14 年 | （2002 年） | オーストラリア・ソルズベリー市と姉妹都市協定を調印 |
| 平成 14 年 | （2002 年） | 茂原駅前学習プラザ設置 |
| 平成 22 年 | （2010 年） | 第 65 回国民体育大会開催（バレーボール） |
| 平成 26 年 | （2014 年） | 茂原駅前学習プラザ廃止 |
| 平成 26 年 | （2014 年） | 茂原駅前に図書館移転 |
| 平成 27 年 | （2015 年） | 東部台文化会館が機構改革（事務委任）により教育委員会の所管へ |
| 平成 28 年 | （2016 年） | 学校再編計画審議会を設置 |
| 平成 29 年 | （2017 年） | 学校再編基本計画を策定、学校再編審議会を設置 |

| | | |
|---|---|---|
| 平成 30 年 | （2018 年） | 学校再編第一次実施計画を策定 |
| 平成 30 年 | （2018 年） | 本納公民館新治分館廃止 |
| 平成 30 年 | （2018 年） | 本納公民館・本納支所複合施設（愛称：ほのおか館）の開館 |
| 平成 31 年 | （2019 年） | 市民会館廃止 |
| 平成 31 年 | （2019 年） | 中の島幼稚園廃止 |
| 令和 元年 | （2019 年） | 学校給食共同調理場廃止 |
| 令和 元年 | （2019 年） | 学校給食センター設置 |
| 令和 ２年 | （2020 年） | 西陵中学校を閉校し、冨士見中学校へ統合 |
| 令和 ３年 | （2021 年） | 二宮小学校と緑ケ丘小学校を統合し、新たに二宮小学校を開校 |
| 令和 ３年 | （2021 年） | 豊岡幼稚園廃止 |
| 令和 ３年９月 | （2021 年） | 本納小学校校舎移転 |
| 令和 ４年１月 | （2022 年） | 学校再編第二次実施計画を策定 |
| 令和 ４年 | （2022 年） | 五郷幼稚園廃止 |
| 令和 ５年 | （2023 年） | 新治小学校を閉校し、本納小学校と統合 |
| 令和 ５年 | （2023 年） | 旧五郷幼稚園に社会教育センター及び青少年指導センター移転 |
| 令和 ６年 | （2024 年） | 中央公民館廃止 |
| 令和 ７年３月 | （2025 年） | ショッピングプラザアスモに図書館移転 |

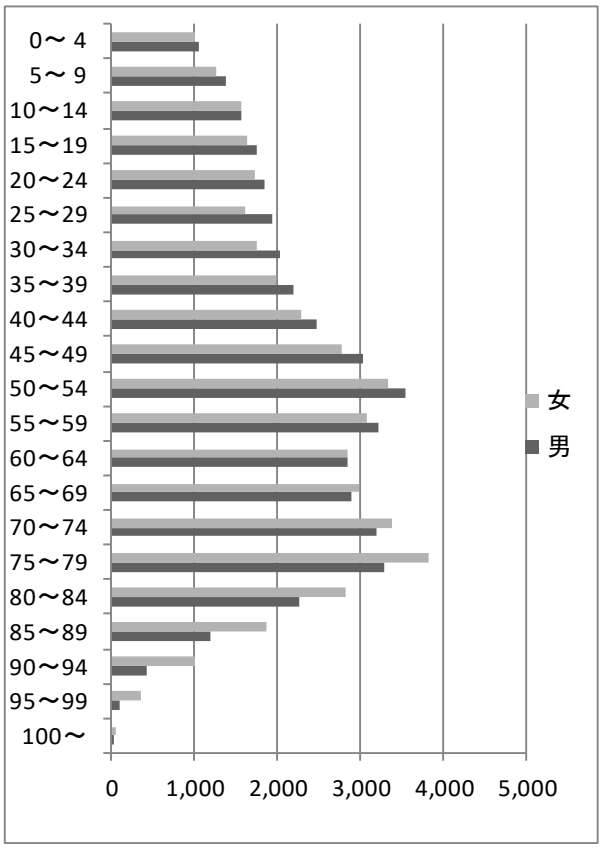
## ２　人口構造（令和７年４月１日現在・住民基本台帳・外国人含む）

◆人　　口：85,614 人（男：42,352 人　　女：43,262 人）

◆世帯数：42,275 世帯

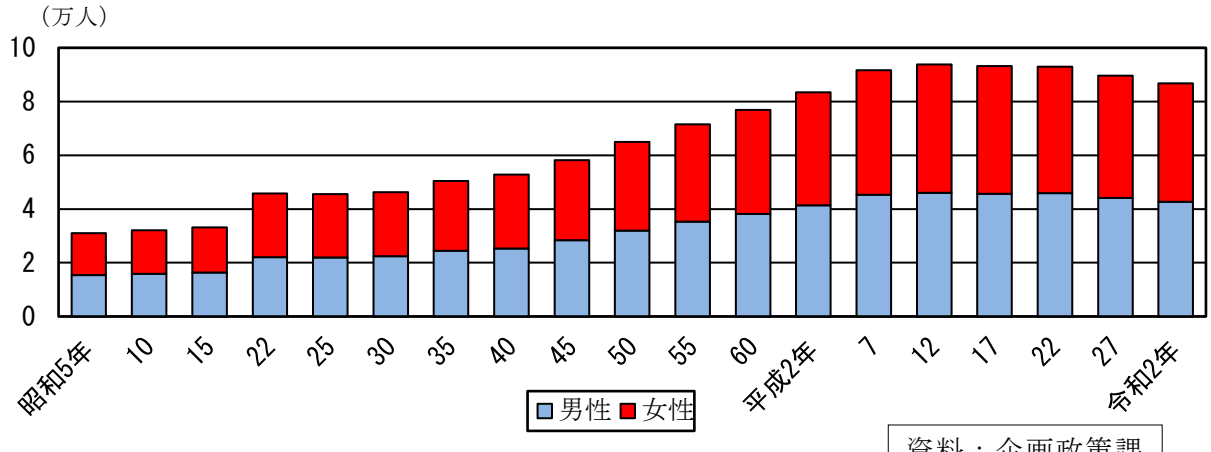
### （１）年齢（５歳ごと）男女別人口（令和７年４月１日現在）

| 年齢 | 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|
| 0～ 4 | 1,048 | 1,006 | 2,054 |
| 5～ 9 | 1,375 | 1,270 | 2,645 |
| 10～14 | 1,577 | 1,567 | 3,144 |
| 15～19 | 1,766 | 1,642 | 3,408 |
| 20～24 | 1,840 | 1,743 | 3,583 |
| 25～29 | 1,953 | 1,615 | 3,568 |
| 30～34 | 2,027 | 1,765 | 3,792 |
| 35～39 | 2,200 | 1,984 | 4,184 |
| 40～44 | 2,483 | 2,299 | 4,782 |
| 45～49 | 3,042 | 2,783 | 5,825 |
| 50～54 | 3,560 | 3,332 | 6,892 |
| 55～59 | 3,219 | 3,088 | 6,307 |
| 60～64 | 2,857 | 2,844 | 5,701 |
| 65～69 | 2,890 | 2,982 | 5,872 |
| 70～74 | 3,198 | 3,395 | 6,593 |
| 75～79 | 3,302 | 3,826 | 7,128 |
| 80～84 | 2,263 | 2,832 | 5,095 |
| 85～89 | 1,196 | 1,868 | 3,064 |
| 90～94 | 440 | 1,007 | 1,447 |
| 95～99 | 104 | 362 | 466 |
| 100～ | 12 | 52 | 64 |
| 合計 | 42,352 | 43,262 | 85,614 |




### （２）国勢調査人口の推移

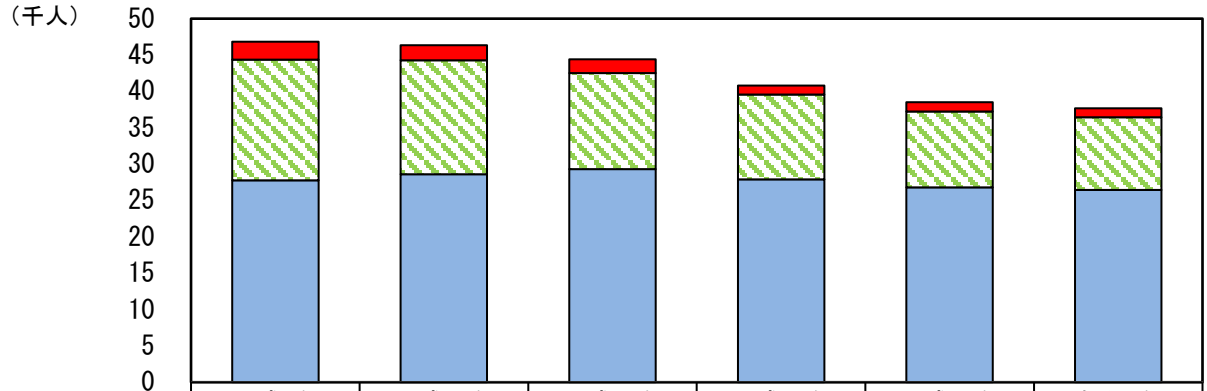
（各年10月1日現在）




資料：企画政策課

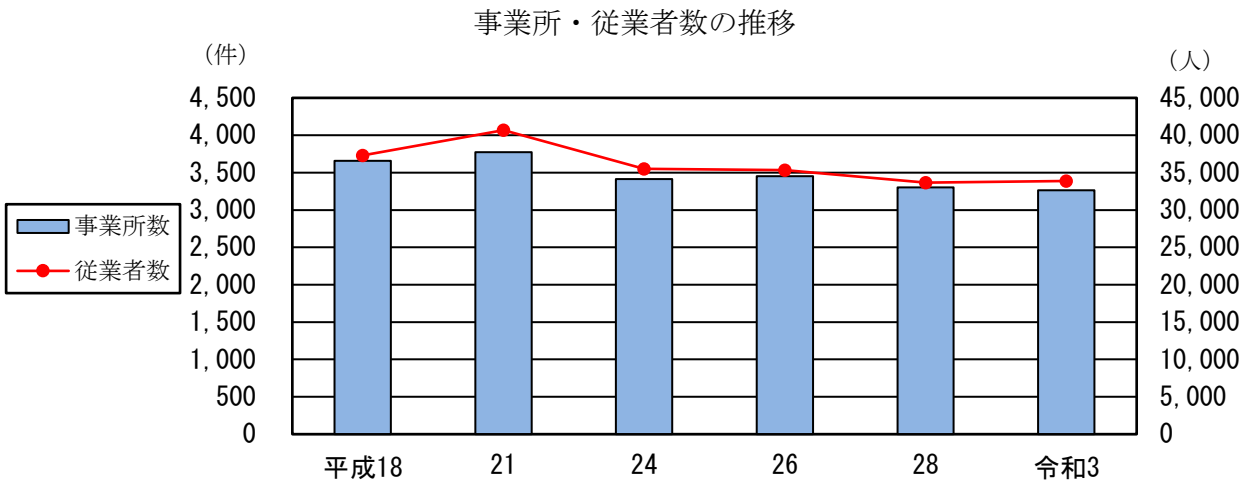
## 3　産業経済

・産業分類別就業状況




| | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 | 令和2年 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 第一次産業 | 2,464 | 2,058 | 1,880 | 1,238 | 1,298 | 1,246 |
| 第二次産業 | 16,613 | 15,701 | 13,209 | 11,661 | 10,430 | 9,980 |
| 第三次産業 | 27,764 | 28,592 | 29,309 | 27,902 | 26,802 | 26,464 |

・事業所・従業者数の推移




資料：企画政策課

## 4　教育施設・社会教育施設等

（１）教育施設

| | |
|---|---|
| 幼稚園 | ５園（市立１園・私立４園） |
| 小学校 | １２校 |
| 中学校 | ６校 |
| 高等学校 | 県立３校・私立２校 |
| 視聴覚教材センター | １（組合立） |

（２）社会教育施設等

本納公民館、鶴枝公民館、東部台文化会館、図書館、市民体育館、
美術館・郷土資料館、社会教育センター

## Ⅱ　教育委員会

### 1　教育長及び教育委員（令和７年７月１日現在）

富　田　浩　明
（教育長）

高　仲　輝　夫
（教育長職務代理者）

安　藤　明　子
（委　員）

竹　田　幸　則
（委　員）

杉　木　範　行
（委　員）

| 役職名 | 氏　名 | 任　期 |
|---|---|---|
| 教　育　長 | 富　田　浩　明 | 令和６年４月１日　～　令和９年３月 31 日 |
| 教　育　長<br>職務代理者 | 高　仲　輝　夫 | 平成 29 年７月１日　～　令和３年６月 30 日<br>令和３年７月１日　～　令和７年６月 30 日<br>令和７年７月１日　～　令和 11 年６月 30 日 |
| 委　　員 | 安　藤　明　子 | 平成 27 年６月 30 日　～　令和元年６月 29 日<br>令和２年１月１日　～　令和５年 12 月 31 日<br>令和６年１月１日　～　令和９年 12 月 31 日 |
| 委　　員 | 竹　田　幸　則 | 令和２年９月 23 日　～　令和４年９月 30 日<br>令和４年 10 月１日　～　令和８年９月 30 日 |
| 委　　員 | 杉　木　範　行 | 令和６年 10 月１日　～　令和 10 年９月 30 日 |

## ２　教育委員会会議

教育委員会会議は定例会 12 回と臨時会 1 回の合計 13 回開催しました。

①　開催回数（令和６年４月～令和７年３月）

| | 定例会 | 臨時会 | 計 |
|---|---|---|---|
| 回　数 | 12 | 1 | 13 |

②　議決事項等

| | 開催日 | 議案番号及び議案名 | |
|---|---|---|---|
| ４月定例会 | ４月 24 日 | 議案第１号 | 令和５年度教育委員会の点検・評価報告書について |
| | | 議案第２号 | 茂原市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について |
| | | 議案第３号 | 茂原市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定について |
| | | 議案第４号 | 茂原市新図書館基本計画の策定について |
| | | 議案第５号 | 学校評議員の委嘱について |
| | | 議案第６号 | 茂原市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | 12 件 |
| ５月定例会 | ５月 22 日 | 議案第１号 | 令和６年度教科用図書長生採択地区協議会委員の選任について |
| | | 議案第２号 | 茂原市青少年指導センター運営協議会委員の委嘱について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | １件 |
| ６月定例会 | ６月 24 日 | | 議決事項なし |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | ４件 |
| ７月定例会 | ７月 24 日 | 議案第１号 | 茂原市教育功労者表彰規則の一部を改正する規則の制定について |
| | | 議案第２号 | 茂原市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する告示の制定について |
| | | 議案第３号 | 茂原市副食費の施設による徴収に係る補足給付事業実施要綱の一部を改正する告示の制定について |
| | | 議案第４号 | 令和７年度使用教科用図書の採択について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | ２件 |

| | 開催日 | 議案番号及び議案名 | |
|---|---|---|---|
| ８月定例会 | ８月 27 日 | 議案第１号 | 茂原市学校再編審議会に対する諮問について |
| | | 議案第２号 | 茂原市学校再編審議会委員の委嘱について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | ３件 |
| ９月定例会 | ９月 25 日 | 議案第１号 | 茂原市立美術館・郷土資料館協議会委員の任命について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | １件 |
| 10 月定例会 | 10 月 23 日 | 議案第１号 | 茂原市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し入れることについて |
| | | 議案第２号 | 茂原市青少年問題協議会設置条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し入れることについて |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | １件 |
| 11 月定例会 | 11 月 26 日 | 議案第１号 | 令和６年度茂原市教育功労者表彰の決定について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | ２件 |
| 12 月定例会 | 12 月 25 日 | | 議決事項なし |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | １件 |
| １月定例会 | １月 22 日 | 議案第１号 | 茂原市いじめ等問題対策連絡協議会等条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し入れることについて |
| | | 議案第２号 | 茂原市立中学校設置条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し入れることについて |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | １件 |
| ２月定例会 | ２月 17 日 | 議案第１号 | 茂原市青少年指導センター設置条例施行規則の一部を改正する規則の制定について |
| | | 議案第２号 | 茂原市図書館規則の一部を改正する規則の制定について |
| | | 議案第３号 | 茂原市学校給食センターの管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について |
| | | 議案第４号 | 令和７年度教科用図書長生採択地区協議会規約の制定の承認について |
| | | 議案第５号 | 茂原市学校再編審議会委員の委嘱について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | ３件 |
| ３月臨時会 | ３月７日 | 議案第１号 | 県費負担教職員のうち校長及び教頭の任免その他の進退に関する内申について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項： | なし |

| | 開催日 | 議案番号及び議案名 |
|---|---|---|
| ３月定例会 | ３月 25 日 | 議案第１号　茂原市立幼稚園給食実施要綱の一部を改正する告示の制定について<br>議案第２号　茂原市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について<br>議案第３号　茂原市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令の制定について<br>議案第４号　茂原市総合型地域スポーツクラブ設立検討委員会設置要綱の一部を改正する告示の制定について<br>議案第５号　茂原市スポーツ推進委員の委嘱について<br>議案第６号　茂原市スポーツ推進審議会委員の委嘱について<br>議案第７号　茂原市史編さん委員会委員の委嘱について<br>議案第８号　茂原市東部台文化会館運営委員の委嘱について |
| 傍聴：０名 | | 報告事項：　２件 |

## ３　総合教育会議

平成 27 年４月１日から施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により設置した総合教育会議は、市長と教育委員会で構成され、市長と教育委員会が円滑に意思疎通を図り、本市における教育の課題及び目指す姿等を共有しながら、相互に連携して教育を推進することを目的としています。

協議事項等（令和６年４月～令和７年３月）

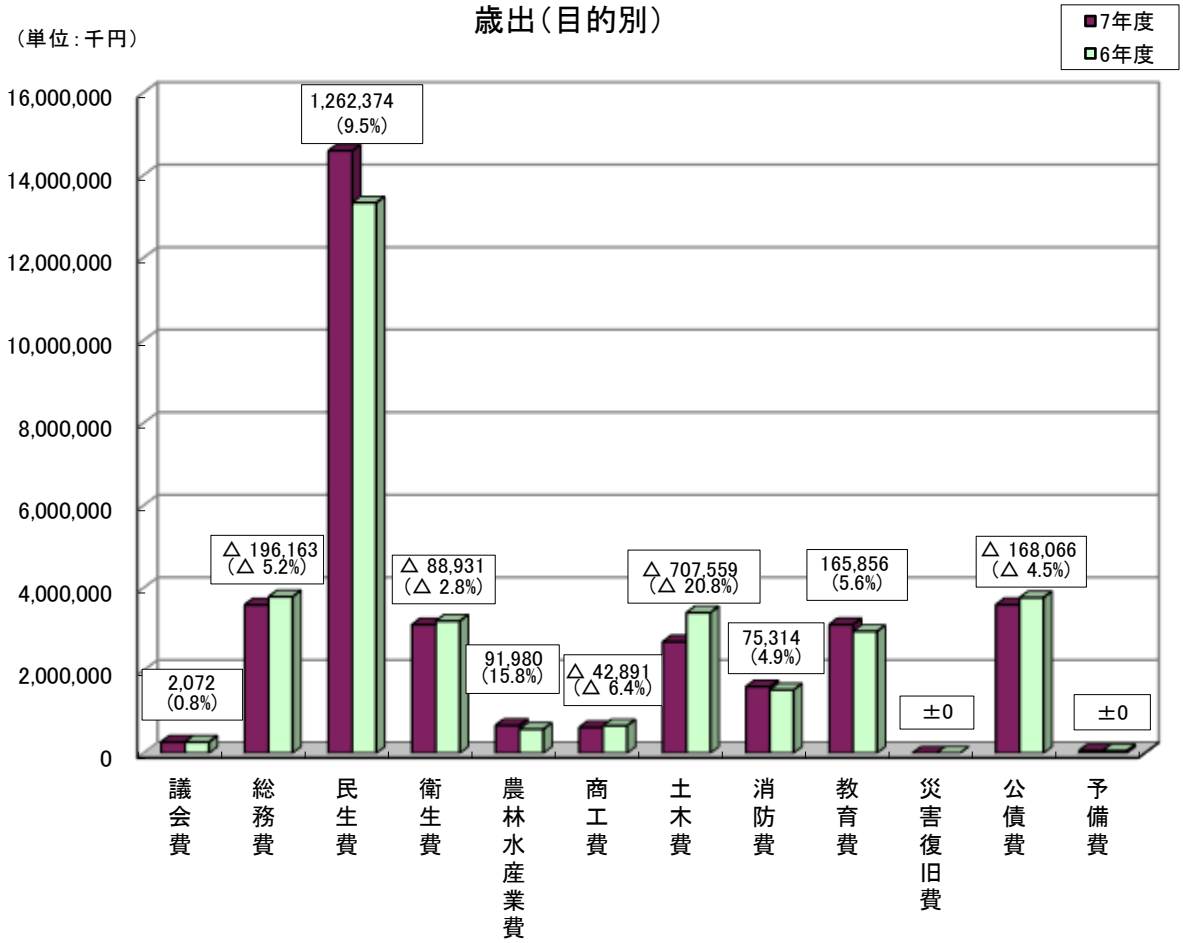
| | 開催日 | 協議・調整事項 |
|---|---|---|
| 第１回 | ９月 25 日 | １　茂原市の学校再編について<br>２　茂原市の小中一貫教育について<br>３　休日の学校部活動の地域移行について |
| 傍聴：０名 | | |
| 第２回 | ３月 25 日 | １　老朽化が進む学校施設について<br>２　不登校児童生徒の支援体制の再構築について<br>３　子どもの遊び場の確保に係る学校開放について |
| 傍聴：０名 | | |

## 4　令和７年度当初予算

### （１）歳出（目的別）

（単位：千円、％）

| 区　分 | 令和７年度当初 | | 令和６年度当初 | | 増減額③ | 増減率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 予算額① | 構成比 | 予算額② | 構成比 | ①－② | ③／② |
| 議会費 | 271,585 | 0.8 | 269,513 | 0.8 | 2,072 | 0.8 |
| 総務費 | 3,596,268 | 10.6 | 3,792,431 | 11.3 | △ 196,163 | △ 5.2 |
| 民生費 | 14,599,766 | 43.0 | 13,337,392 | 39.7 | 1,262,374 | 9.5 |
| 衛生費 | 3,115,069 | 9.2 | 3,204,000 | 9.5 | △ 88,931 | △ 2.8 |
| 農林水産業費 | 674,807 | 2.0 | 582,827 | 1.7 | 91,980 | 15.8 |
| 商工費 | 623,153 | 1.8 | 666,044 | 2.0 | △ 42,891 | △ 6.4 |
| 土木費 | 2,700,121 | 7.9 | 3,407,680 | 10.2 | △ 707,559 | △ 20.8 |
| 消防費 | 1,612,074 | 4.7 | 1,536,760 | 4.6 | 75,314 | 4.9 |
| 教育費 | 3,117,021 | 9.2 | 2,951,165 | 8.8 | 165,856 | 5.6 |
| 災害復旧費 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 公債費 | 3,600,135 | 10.6 | 3,768,201 | 11.2 | △ 168,066 | △ 4.5 |
| 予備費 | 60,000 | 0.2 | 60,000 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 計 | 33,970,000 | 100.0 | 33,576,014 | 100.0 | 393,986 | 1.2 |

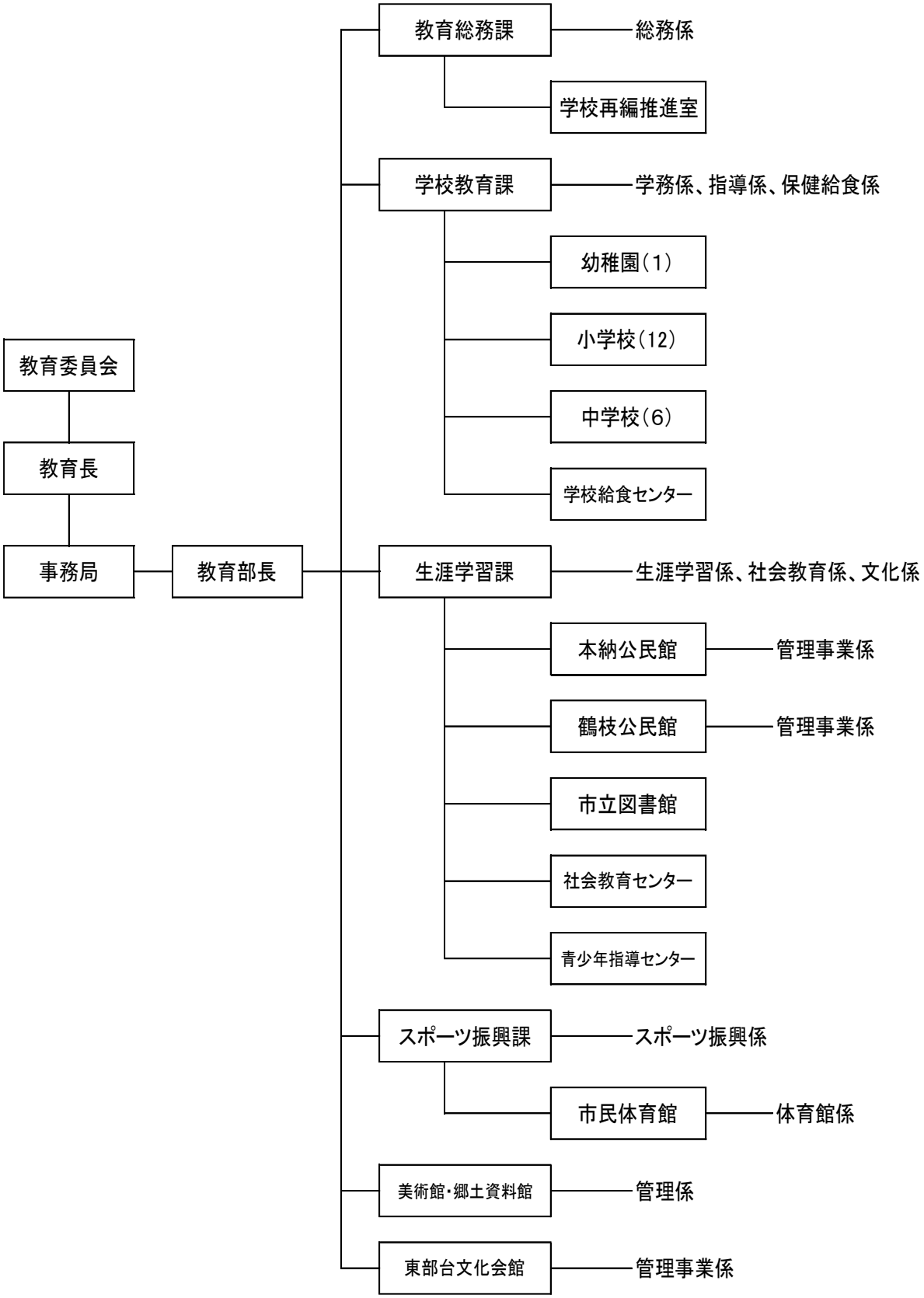


## （２）教育費の内訳

（単位：千円、％）

| 予算科目 | 令和７年度当初 | | 令和６年度当初 | | (C)増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 予算額 (A) | 構成比 | 予算額 (B) | 構成比 | (A) －(B) | (C)／(B) |
| 教育費総額 | 3,117,021 | 100.0% | 2,843,617 | 100.0% | 273,404 | 9.6% |
| 1　教育総務費 | 349,464 | 11.2% | 337,629 | 11.9% | 11,835 | 3.5% |
| (1)教育委員会費 | 2,606 | 0.1% | 2,572 | 0.1% | 34 | 1.3% |
| (2)事務局費 | 307,606 | 9.9% | 307,457 | 10.8% | 149 | 0.0% |
| (3)学校等施設建設改修基金費 | 39,252 | 1.2% | 27,600 | 1.0% | 11,652 | 42.2% |
| 2　小学校費 | 505,381 | 16.2% | 536,494 | 18.8% | △31,113 | △5.8% |
| (1)学校管理費 | 391,989 | 12.6% | 432,991 | 15.2% | △41,002 | △9.5% |
| (2)教育振興費 | 113,392 | 3.6% | 103,503 | 3.6% | 9,889 | 9.6% |
| 3　中学校費 | 536,060 | 17.2% | 314,339 | 11.1% | 221,721 | 70.5% |
| (1)学校管理費 | 397,744 | 12.8% | 234,716 | 8.3% | 163,028 | 69.5% |
| (2)教育振興費 | 138,316 | 4.4% | 79,623 | 2.8% | 58,693 | 73.7% |
| 4　幼稚園費 | 96,894 | 3.1% | 106,214 | 3.7% | △9,320 | △8.8% |
| (1)幼稚園費 | 96,894 | 3.1% | 106,214 | 3.7% | △9,320 | △8.8% |
| 5　社会教育費 | 660,178 | 21.2% | 575,711 | 20.3% | 84,467 | 14.7% |
| (1)社会教育総務費 | 448,825 | 14.4% | 354,366 | 12.5% | 94,459 | 26.7% |
| (2)公民館費 | 18,029 | 0.6% | 16,984 | 0.6% | 1,045 | 6.2% |
| (3)図書館費 | 128,046 | 4.1% | 134,624 | 4.7% | △6,578 | △4.9% |
| (4)青少年指導センター費 | 1,632 | 0.1% | 1,623 | 0.1% | 9 | 0.6% |
| (5)美術館・郷土資料館費 | 28,866 | 0.9% | 23,458 | 0.8% | 5,408 | 23.1% |
| (6)東部台文化会館費 | 34,780 | 1.1% | 44,656 | 1.6% | △9,876 | △22.1% |
| 6　保健体育費 | 969,044 | 31.1% | 973,230 | 34.2% | △4,186 | △0.4% |
| (1)保健体育総務費 | 116,118 | 3.7% | 115,734 | 4.1% | 384 | 0.3% |
| (2)体育施設費 | 47,420 | 1.5% | 46,877 | 1.6% | 543 | 1.2% |
| (3)学校給食費 | 805,506 | 25.8% | 810,619 | 28.5% | △5,113 | △0.6% |

## ５　教育委員会組織図（令和７年４月１日現在）



## ６　分掌事務（令和７年４月１日現在）

| 所属 | 分掌事務 |
|---|---|
| 教育総務課 | 教育委員会会議／総合教育会議／教育委員会の規則、訓令の立案／儀式及び顕彰／公印の管守／茂原市奨学資金／職員の定数並びに任免、給与、分限、懲戒、服務及び人事／学校施設台帳／学校施設の建設及び営繕等 |
| 学校再編推進室 | 学校の統廃合並びに設置及び廃止／再編に係る通学区域の設定及び変更、通学方法／実施計画策定／学校再編審議会／統合準備委員会等 |
| 学校教育課 | 学校の組織編制及び学級編制／就学及び就園／通学区域の設定及び変更／教育課程、学習指導及び進路指導／教職員の研修／生徒指導及び長欠対策／就学指導及び教育支援委員会／教科用図書及び教材の取扱／学校給食／学校部活動の地域移行等 |
| 学校給食センター | 給食の栄養及び献立、材料の調達、調理、配送及び回収／施設設備の維持管理／衛生管理／給食費の賦課及び徴収／食育の推進等 |
| 生涯学習課 | 生涯学習推進施策の企画及び連絡調整／放課後子ども教室推進事業／青少年問題協議会／家庭教育／成人教育、青少年教育／社会教育関係諸団体の指導育成／社会教育委員／文化振興／文化財の保護／図書館等 |
| 本納公民館<br>鶴枝公民館 | 公民館の使用許可及び管理／調度／公民館運営審議会／定期講座の開設／討論会、講習会、講演会、展示会等の開催／図書、記録、模型、資料等の整備及び使用／体育、レクリエーション等に関する集会／各種団体、機関等の連絡及び広報等 |
| 市立図書館<br>（指定管理） | 図書館資料の選択、受入れ、整理及び改廃／図書館資料の統計／図書館資料の館内利用及び館外利用／その他図書館の事業等 |
| 社会教育センター | センターの施設の使用許可等／センターの管理運営等 |
| 青少年指導センター | 青少年の補導及び相談／青少年の補導及び相談に必要な業務等 |
| 美術館・郷土資料館 | 歴史、芸術、民俗等に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム等の資料収集、保管及び展示／資料に関する調査研究、案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等の作成及び頒布／講演会、講習会、研究会等／市史編さんに関する業務 |
| 東部台文化会館 | 使用許可及び管理運営／各種講座・講演会の開催／教養、娯楽及び集会等地域コミュニティ活動の推進／市民に対するレクリエーション活動やグループ活動の指導及び教養文化の向上／各種文化活動及び福祉活動等の開催 |
| スポーツ振興課・<br>市民体育館 | 「市民 ひとり１スポーツ」の推進／スポーツ推進審議会／社会体育施設の整備／スポーツ事業の実施／スポーツの相談及び指導／スポーツ協会及びスポーツ団体の育成指導／社会体育指導者の養成及びスポーツリーダーバンク／スポーツ推進委員／学校施設開放／全国高等学校総合体育大会準備等 |

## 7　職員配置（令和７年４月１日現在）

### （１）事務局

| | 部長 | 次長 | 課主長幹 | 指導主事 | 補室副主佐長幹 | 係主長査 | 副主査 | 主事 | 主事補 | 技師 | 学芸員 | 会任計年度用 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教育部 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | 2 |
| 教育総務課 | | | (1) | | 1 | 2 | 1 | | | 1 | | {3} | 5 (1) {3} |
| 学校再編推進室 | | | | | 1 | | | 2 | | | | {1} | 3 {1} |
| 学校教育課 | | | 4 | (4) | | 5 | 2 | 5 | | | | {4} | 16 (4) {4} |
| 生涯学習課 | | | 1 | | 1 | 4 (1) | 2 | 3 | | | 1 | {1} | 12 (1) {1} |
| スポーツ振興課 | | | 1 | | 1 | 2 (1) | 1 | 2 | | | | {2} | 7 (1) {2} |
| 計 | 1 | 1 | 6 (1) | (4) | 4 | 13 (2) | 6 | 12 | | 1 | 1 | {11} | 45 (7) {11} |

### （２）教育機関

| | 館主センター長幹長 | 補副主佐幹 | 主任教諭 | 係主長査 | 副主査 | 教諭 | 主事 | 主事補 | 技師 | 栄養士 | 学芸員 | 会任計年度用 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学校給食センター | 1 | | | 1 | | | | | | 2 | | {1} | 4 {1} |
| 本納公民館 | (1) | (1) | | | (1) | | (3) | | | | | | (6) |
| 鶴枝公民館 | 1 | | | 1 (1) | 1 | | | | | | | {1} | 3 (1) {1} |
| 市立図書館 | 指定管理者 | | | | | | | | | | | | |
| 社会教育センター | (1) | | | | | | | | | | | {1} | (1) {1} |
| 青少年指導センター | | | | 1 | | | 1 | | | | | {3} | 2 {3} |
| 美術館・郷土資料館 | 1 | 2 | | (1) | 1 | | | 1 | | | 1 | {2} | 6 (1) {2} |
| 東部台文化会館 | 1 | | | 1 | 2 | | | | | | | {5} | 4 {5} |
| 市民体育館 | (1) | (1) | | (2) | (1) | | (2) | | | | | (1) | (8) |
| 幼稚園(1 園) | | | 1 | | | 5 | | | | | | {1} | 6 {1} |
| 計 | 4 (3) | 2 (2) | 1 | 4 (4) | 4 (2) | 5 | 1 (5) | 1 | | 2 | 1 | {14} (1) | 25 (17) {14} |

※（ ）内は兼務。{ }は会計年度任用職員。小中学校の教職員数は、P45～46 に記載。

## Ⅲ　茂原市教育施策の大綱

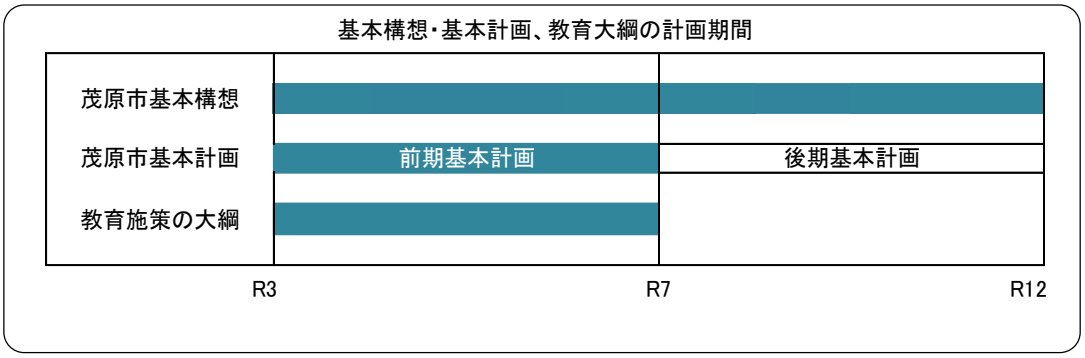
### １　大綱策定の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１条の３第１項には「地方公共団体の長は、教育基本法第１７条第１項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとする」と規定されています。

教育施策の推進にあたっては、市長と教育委員会とが協力し取り組んでまいります。

### ２　大綱の期間

令和３年から令和７年度までの５年間とします。




### ３　基本構想、基本計画における教育施策の位置づけ

茂原市基本構想においては、「人が育ち文化と歴史がとけあうまち」を教育の基本テーマとして設定し、この基本構想に基づき、前・後期各５年を計画期間とする基本計画により各種施策の展開を図ってまいります。

茂原市教育施策の大綱については、基本構想、基本計画に基づき、人づくりを中心的課題として捉え「ふるさと茂原を愛し、豊かな心と高い志を持って未来を主体的に生きる人づくり」を目標に、今後５年間における重点施策の基本方針を定めたものです。

## ４　基本方針及び各種施策

本市の大綱の中では、４つの基本方針を定め、それに基づく各種施策を次のとおり実施します。

### 基本方針１　社会で生きる力の育成

#### （１）確かな学力の育成

問題解決的な学習を通して、基礎的・基本的な知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成、主体的に学習に取り組む態度を養うことに努めます。また、教員の経験年数に応じた参加型の研修を充実させることにより、教員の資質向上を図ります。

#### （２）幼児教育・保育の充実

遊びを通しての総合的な指導の中で、生きる力の基礎を育む教育を推進するとともに、円滑な接続を見通した保幼小連携を図り、子どもが幼児期から小学校生活になじめるよう、就学前の教育・保育の充実を図ります。

#### （３）国際理解教育の推進

グローバル化に対応したコミュニケーション能力の育成を図るため、ＡＬＴ等による語学指導の充実、姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市への中学生等海外派遣事業の継続を通して、子どもたちが異なる文化に触れる機会を創出し、異文化を理解できる豊かな感性を育みます。

#### （４）生涯学び、活躍できる環境の整備

多様化する学習ニーズに対応した学習機会の提供に努め、市民の知識・技術の習得をサポートします。また、その技術等を活用する場を設けることで、生涯を通じて活躍できる環境の整備に努めます。

#### （５）情報教育（情報活用能力の育成）の推進

情報化が急速に進展する社会生活の中で、日常的にＩＣＴを活用していく力が求められています。学校生活や学習においても、情報活用能力を、言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけ、学校のＩＣＴ環境の整備とＩＣＴを活用した学習活動の充実を図ります。

## 基本方針２　心を育む人間教育の推進

### （１）いじめ防止への取り組みと相談体制の充実

「茂原市いじめ対応マニュアル」及び「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を組織的・計画的に推進します。

また、子どもの生命・身体の安全を守るため、相談体制の充実を図ります。

### （２）道徳教育の推進

「特別の教科　道徳」を要とした道徳教育の推進に向け、教員の指導力向上のための研修の充実を図り、子どもたち一人一人が、自分の生き方についての考えを深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育みます。

### （３）読書活動の推進

子どもを取り巻く社会環境の変化により、子どもの生活により身近な幼・保・こども園と学校での読書活動の重要性が高まっています。

市立図書館と連携し、幼・保・こども園においては、読書の楽しさを伝え、また学校においては、学校図書館と学校司書を活用した読書活動と学習活動の充実に努めます。

### （４）青少年の健全育成と家庭教育の充実

青少年指導センターを中心に関係機関、団体、地域と連携し、巡回・補導・相談活動の充実を図り、青少年の非行防止活動を推進します。また、青少年に有害な社会環境・インターネット環境の浄化活動に取り組むと共に、インターネットの適切な使用の啓発に努めます。

子どもたちの社会性や自立性を育む様々な活動を支援するとともに、子どもの人格形成の基礎づくりを担う家庭の教育機能向上を図ります。

## 基本方針3　芸術文化･スポーツの振興

### （１）芸術文化の振興

美術館の優れた美術品の展示、企画展、また市民、小中高校生の発表の機会としての展示を行い、親しみのある美術館･郷土資料館づくりと鑑賞する機会の提供に努めます。

文化協会の組織充実を図るとともに、市民の文化活動の意欲向上と発表の場を確保するため、文化祭等を開催し、身近で親しみやすく、かつ優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供します。

### （２）スポーツ環境の充実

市民スポーツの活動拠点となる市民体育館を安全に利用することができる充実した施設となるよう整備を図るとともに、学校体育施設等の開放を活用し、身近な場所でもスポーツを気軽に取り組むことができる環境整備に努めます。

### （３）スポーツ・レクリエーションの推進

スポーツ･レクリエーションを通して、様々なニーズや志向に合わせた事業を実施し、市民の健康づくり、体力づくりを推進するとともに、スポーツを活用した地域づくりを推進するため、総合型地域スポーツクラブの設立および活動を支援します。

## 基本方針４　茂原を愛する心の育成

### （１）郷土愛の育成

ふるさと茂原について学ぶ「茂原学」を教科等の年間指導計画に位置づけるとともに、地域にある事業所や公共施設における職場見学・職業体験の充実を図り、地域で働く人々と触れ合う体験を通して郷土を愛する心を育成します。

### （２）安全・安心な教育環境の整備

学校施設の老朽化対策については、学校再編との整合性を取りながら計画的に整備し、施設の安全性の確保を図るとともに、適正な管理に努めます。また、児童生徒の通学路の安全確保を図ります。

### （３）伝統文化の維持継承・振興

貴重な文化財を指定文化財として保護・保存していくとともに、郷土資料の収集・整理を進め、美術館・郷土資料館に展示することで、地域の文化財や歴史に対する理解を促し、郷土愛の育成に努めます。

また、郷土芸能発表会等を開催し、地域の伝統文化に触れる機会を提供します。

### （４）家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進

学校支援ボランティア活動の活性化や夏休み子ども教室等の開催などを通じて地域教育力の向上を目指すとともに、学校・家庭・地域の協働を推進します。

## Ⅳ　令和７年度茂原市の教育基本方針及び重点施策

情報化、グローバル化、少子高齢化が加速度的に進展する世の中にあって、教育に対する期待は益々大きくなってきています。そこで『茂原市教育施策の大綱』に基づき、「人づくり」を中心的課題として捉え「ふるさと茂原を愛し、豊かな心と高い志を持って未来を主体的に生きる人づくり」を目標に、令和７年度茂原市の教育方針及び重点施策を次のように定め、各種事業を実施します。

### 基本方針１　社会で生きる力の育成

**（１）確かな学力の育成**

問題解決的な学習を通して、基礎的・基本的な知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成、主体的に学習に取り組む態度を養うことに努めます。また、教員の経験年数に応じた参加型の研修を充実させることにより、教員の資質向上を図ります。

**【令和７年度の取り組み】**

・　学力向上に向け、特色ある学校経営及び学習指導要領の実施、並びにカリキュラム・マネジメントの促進に努めるとともに、主体的・対話的で深い学びや思考力・判断力・表現力等の育成の視点からの授業改善と多様な体験活動を推進します。

**■指定研究校等一覧**

| 指定機関 | 学 校 名 | 指定事業名 | 指定年度 |
|---|---|---|---|
| 文部科学省<br>委託事業 | 茂原小学校<br>萩原小学校<br>茂原中学校 | いじめ未然防止教育のモデル構築推進事業 | 令和７年度 |
| 千葉県<br>教育委員会 | 冨士見中学校 | 長生地方技術教育センター | 令和７年度 |
| | 茂原中学校 | 特色ある道徳教育推進校における研究事業 | 令和７年度<br>令和８年度 |
| | 豊岡小学校 | 千葉県ＮＩＥ実践校 | 令和７年度<br>令和８年度 |
| | 豊田小学校 | パラアスリート事業 | 令和７年度 |
| | 茂原小学校<br>西小学校<br>五郷小学校<br>中の島小学校<br>本納小学校<br>豊岡小学校 | 小学校専科非常勤講師配置事業 | 令和７年度 |
| 千葉県<br>教育委員会 | 新茂原幼稚園<br>萩原小学校<br>冨士見中学校 | 県民の運動・スポーツに関する<br>アンケート調査 | 令和７年度 |
| | 本納小学校<br>本納中学校 | 千葉県学校情報化推進計画の進捗状況に係る調査 | 令和７年度 |
| 茂原市<br>教育委員会 | 東部小学校<br>茂原中学校 | 学習指導指定研究校 | 令和７年度<br>令和８年度 |

・校長、教頭、教務主任及び若年層教員の研修会や、茂原市教育研究協議会の研修において、自己の課題意識に基づいた自主的な研修を進め、教員の資質向上を図ります。
・「全国学力・学習状況調査」の結果を基にした指導方法の改善などにより、個に応じた指導を取り入れ、児童生徒の学力の向上を図ります。
・インクルーシブ教育システムの構築を目指し、多様な教育的ニーズに応じた合理的配慮の提供に努め、特別支援教育支援員の配置や巡回相談員の派遣などを通して、特別支援教育の充実に努めます。
・不登校児童生徒を孤立させないために、スクールカウンセラーや校外教育支援センター等の相談機関との連携を深め、相談体制の充実を図ります。
・「茂原市立中学校部活動ガイドライン」に則り、各中学校は「学校の部活動に係る活動方針」を作成し、全ての部活動において、バランスの取れた心身の成長と学校生活を送ることができるよう努めます。
・休日の学校部活動地域移行については、昨年度準備を進めたバレーボールにおいて、休日の日中に活動する地域クラブの募集を令和７年度末まで延長して円滑な地域移行に努めます。また、本年度は、新たに残りの１０部活動の地域移行を進めるため、学校、各地域クラブ及びスポーツ協会等との連携強化を図るとともに広報活動にも力を入れ、生徒がスポーツや文化に持続的に関わることができる環境づくりに努めます。
・本市における特色ある教育を推進するため、茂原市全体で段階的に小中一貫教育を実施するとともに、その課題等について、茂原市小中一貫教育推進委員会で検討します。

**（２）幼児教育・保育の充実**

遊びを通しての総合的な指導の中で、生きる力の基礎を育む教育を推進するとともに、円滑な接続を見通した幼保小連携を図り、子どもが幼児期から小学校生活になじめるよう、就学前の教育・保育の充実を図ります。

**【令和７年度の取り組み】**

・基礎的な能力の育成を重視した教育課程を編成し、豊かな人間性を培う教育の推進に努めます。
・幼児期から小学校への円滑な接続を図るための、幼保小連携の体制づくりを推進します。
・幼保一元化を見据え、幼稚園及び保育所の連携の推進に努めます。

**（３）国際理解教育の推進**

グローバル化に対応したコミュニケーション能力の育成を図るため、ＡＬＴ等による語学指導の充実、姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市への中学生等海外派遣事業の継続を通して、子どもたちが異なる文化に触れる機会を創出し、異文化を理解できる豊かな感性を育みます。

**【令和７年度の取り組み】**

・小中学校における外国語科等において、教員の指導力の向上のための研修を充実させるとともに、ＡＬＴを各校に配置してネイティブの発音に触れる機会を確保し、指導の充実に努めます。
・中学生の英語力向上を図り、特色ある英語教育を実践するため、英検受験を推奨し、グローバル化社会で必要とされる能力を育成します。
・中学生等海外派遣等事業では、中学生及び教員等を国内の国際交流体験施設に派遣します。
・姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市の児童生徒とのオンラインを用いた国際交流を企画します。

### （４）生涯学び、活躍できる環境の整備

多様化する学習ニーズに対応した学習機会の提供に努め、市民の知識・技術の習得をサポートします。また、その技術等を活用する場を設けることで、生涯を通じて活躍できる環境の整備に努めます。

**【令和７年度の取り組み】**

・「市民カレッジ」等の開催により、市民が知識の掘り下げや新たな知識の獲得につなげられるよう、魅力ある題材や幅広いジャンルの講座の提供、また、生涯にわたり必要な知識を学び直す「リカレント教育」の推進を図ります。
・市民の要望に応じて、地域社会の一員として生活するために、必要な知識や情報を提供する「職員出前講座」の普及を図ります。
・生涯学習ガイドブック等により参加してみたい講座やイベントに関する情報提供に努めます。
・県、企業、カルチャーセンターの施設や活動団体・グループと連携を図り、市民の多様化するニーズに対応できるよう協力体制を整備します。
・公民館及び東部台文化会館では、多様なニーズにあった主催事業や若年層の参加も視野に入れた講座も開催し、市民の学習意欲に応え、教養の向上を図ります。
・美術館・郷土資料館では、学芸員による美術収蔵品展の解説会、バックヤードツアー（収蔵庫見学会）、歴史セミナー、及び各種講座等の開催並びに美術収蔵品のデジタル情報提供により、郷土の美術、歴史を学ぶ機会の提供に努めます。
・市立図書館は、市民の利便性の向上、図書館機能の充実を目的に、令和７年３月21日に「茂原ショッピングプラザアスモ」内に移転しました。今まで以上に市民の誰もが気軽に利用でき、また、自主的に生涯学習に取り組める環境の提供に努めます。

### （５）情報教育（情報活用能力の育成）の推進

情報化が急速に進展する社会生活の中で、日常的にＩＣＴを活用していく力が求められています。学校生活や学習においても、情報活用能力を、言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけ、学校のＩＣＴ環境の整備とＩＣＴを活用した学習活動の充実を図ります。

**【令和７年度の取り組み】**

・児童生徒用タブレットＰＣを活用し、学習活動の充実を図ります。
・家庭学習の充実を図るため、タブレットＰＣを持ち帰り、個人の進度に応じた学習をすることで、家庭学習の習慣化を図ります。
・ＩＣＴ支援員が、授業支援や校内研修などを行うことにより、教員の指導力の向上及びＩＣＴ教育の充実を図ります。

## 基本方針２　心を育む人間教育の推進

### （１）いじめ防止への取り組みと相談体制の充実

「茂原市いじめ対応マニュアル」及び「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を組織的・計画的に推進します。
また、子どもの生命・身体の安全を守るため、相談体制の充実を図ります。

**【令和７年度の取り組み】**

・「茂原市いじめ防止基本方針」に基づき、各校の「学校いじめ防止基本方針」を見直し、より効果的ないじめ防止への取り組みを推進します。
・いじめに対応する校内委員会を活用し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を組織的・計画的に進めます。

・茂原市いじめ等問題対策連絡協議会を活用し、関係機関との連携を図り、協力していじめへの対応を図ります。

### （２）道徳教育の推進

「特別の教科　道徳」を要とした道徳教育の推進に向け、教員の指導力向上のための研修の充実を図り、子どもたち一人一人が、自分の生き方についての考えを深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育みます。

**【令和７年度の取り組み】**

・道徳の指導法に関する実践的な研修を行い、「考え、議論する道徳」を意識した指導方法の工夫・改善に努めます。
・教育活動全体を通じて、豊かな人間関係づくりのためのコミュニケーション能力の育成に努めます。

### （３）読書活動の推進

子どもを取り巻く社会環境の変化により、子どもの生活により身近な幼・保・こども園と学校での読書活動の重要性が高まっています。
市立図書館と連携し、幼・保・こども園においては、読書の楽しさを伝え、また学校においては、学校図書館と学校司書を活用した読書活動と学習活動の充実に努めます。

**【令和７年度の取り組み】**

・子どもに読書の楽しさや喜びを感じさせることで、豊かな心情を養います。また、読書活動を充実させることで文章を読み解く力を育成します。
・学校図書館の活用を推進するため、資料の充実を図るとともに、司書教諭や学校司書等の資質の向上に努めます。また、市立図書館は、学校図書館の資料の補完に努めます。
・学校司書が配置された全ての小学校で、読書活動や環境整備だけでなく、学習活動の充実に努めます。また、小学校と中学校が連携して読書活動を推進します。
・学校図書館支援ボランティアを対象に、読み聞かせ等に関する情報提供を行うなど、読書環境の整備体制を充実させます。
・子どもが本に親しみながら成長していくために、「第四次茂原市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校図書館・市立図書館間の連携・協力体制のさらなる強化を図ります。
・「茂原市子ども読書活動推進会議」を開催し、第四次推進計画に係る各施策に基づいて行った事業の進捗状況を点検するとともに、その結果を翌年度へフィードバックし、活用します。

### （４）青少年の健全育成と家庭教育の充実

青少年指導センターを中心に関係機関、団体、地域と連携し、巡回・補導・相談活動の充実を図り、青少年の非行防止活動を推進します。また、青少年に有害な社会環境・インターネット環境の浄化活動に取り組むとともに、インターネットの適切な使用の啓発に努めます。
子どもたちの社会性や自立性を育む様々な活動を支援するとともに、子どもの人格形成の基礎づくりを担う家庭の教育機能向上を図ります。

**【令和７年度の取り組み】**

・青少年が集まりやすい場所の巡回を強化し、関係機関と情報を共有しながら非行の防止や早期発見に努めます。
・広報紙や啓発物品の配布を通して、相談しやすい窓口となるように啓発活動に努めます。
・インターネット上に潜む危険性の理解と有害情報から身を守る方法の普及を図るとともにネットパトロールを実施し、ＳＮＳ上のトラブル防止に努めます。

・青少年の健全育成体制の充実を図るため、補助金の交付や団体事務局の運営等を通じて青少年育成茂原市民会議、青少年相談員及び子ども会育成連合会等の活動を支援します。
・子ども会育成連合会等の活動支援を通して、青少年の奉仕活動・体験活動の推進に努めます。
・３歳児、小学校入学を控えた児童及び幼稚園児・小学生の保護者に向けて、関係各所と連携して、子育て等に関する知識や保護者同士の繋がりの場を提供し、家庭教育の充実に努めます。

## 基本方針３　芸術文化・スポーツの振興

### （１）芸術文化の振興

美術館の優れた美術品の展示、企画展、また市民、小中高校生の発表の機会としての展示を行い、親しみのある美術館･郷土資料館づくりと鑑賞する機会の提供に努めます。文化協会の組織充実を図るとともに、市民の文化活動の意欲向上と発表の場を確保するため、文化祭等を開催し、身近で親しみやすく、かつ優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供します。

**【令和７年度の取り組み】**

・市内の各種芸術文化団体が相互の理解を深めるとともに、市民の文化的・芸術的な生活をより豊かにすることを目的とし、自発的かつ創造的な文化活動の発表・鑑賞の場として文化祭等を開催します。
・小中学生を対象とした音楽鑑賞教室を６校で開催し、優れた芸術文化に触れる機会を提供します。
・東部台文化会館では、文化会館まつりを開催し、日頃の文化活動の発表の場を確保するとともに、市民に文化活動の情報を提供します。
・美術館・郷土資料館では、優れた美術品を展示する年１０回の収蔵品展、年１７回の市民美術展及び小中学校作品展等の展覧会の開催並びに各展覧会の映像配信により、鑑賞と発表の機会を提供します。

（単位：人）

| | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 中央公民館<br>（令和6年3月31日閉館） | 14,498 | 15,968 | 18,289 | 8,589 | － |
| 本納公民館 | 15,107 | 17,418 | 20,904 | 24,272 | 26,997 |
| 鶴枝公民館 | 11,181 | 11,924 | 12,807 | 12,506 | 12,832 |
| 東部台文化会館<br>（体育センター除く） | 60,183 | 74,153 | 87,716 | 94,578 | 100,464 |
| 美術館・郷土資料館 | 14,017 | 22,968 | 29,926 | 34,332 | 39,234 |

### （２）スポーツ環境の充実

市民スポーツの活動拠点となる市民体育館を安全に利用することができる充実した施設となるよう整備を図るとともに、学校体育施設等の開放を活用し、身近な場所でもスポーツを気軽に取り組むことができる環境整備に努めます。

**【令和７年度の取り組み】**

・市民体育館は、オンライン予約及びキャッシュレス決済を導入し、利便性の向上を図ります。今後も利用者に安全安心で衛生的な環境を提供するとともに、体育施設の役割を十分に発揮できるよう、施設の適切な維持管理に努めます。

・東部台文化会館は、昨年度、体育センターの空調設備の運用を開始したことから、引き続き利用者の利便性の向上及び衛生環境の改善に努めます。

・引き続き各施設においては、本市のスポーツ活動の拠点として充実した施設となるように環境整備を進めます。

・学校教育に支障のない範囲で学校施設を地域に開放し、スポーツに取り組める環境整備に努めます。

■学校施設の利用実績（利用回数）

| | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 |
|---|---|---|---|---|---|
| 小学校（校　庭） | 178 | 232 | 309 | 350 | 377 |
| 〃　（体育館） | 629 | 1,032 | 1,124 | 1,913 | 1,928 |
| 中学校（校　庭） | 27 | 62 | 2 | 1 | 34 |
| 〃　（体育館） | 344 | 700 | 1,129 | 1,139 | 1,983 |

■体育施設利用者数

| 年度 | 市民体育館 | 東部台文化会館（体育センター） |
|---|---|---|
| R2 年度 | 0 人（大規模改修工事のため） | 19,102 人 |
| R3 年度 | 81,739 人 | 21,339 人 |
| R4 年度 | 96,662 人 | 19,817 人 |
| R5 年度 | 122,501 人 | 17,732 人 |
| R6 年度 | 127,406 人 | 20,482 人 |

市民体育館

### （３）スポーツ・レクリエーションの推進

スポーツ・レクリエーションを通して、様々なニーズや志向に合わせた事業を実施し、市民の健康づくり、体力づくりを推進するとともに、スポーツを活用した地域づくりを推進するため、総合型地域スポーツクラブの設立および活動を支援します。

**【令和７年度の取り組み】**

・「市民ひとり１スポーツ」を目標とし、市民の健康づくり、体力づくりを推進するため、本市発祥のスポーツ「タッチバレーボール」や気軽に行える「ウォーキング」の推奨、各スポーツ団体及びパラスポーツ活動の支援など、市民がスポーツをする習慣づくりの意識啓発に努めます。

・茂原市スポーツ大使（６名）の活躍を市公式ＳＮＳなどで周知し、市民のスポーツへの関心度向上に努めます。

・本市発祥のスポーツ「タッチバレーボール」の普及や、大相撲鍛山部屋ふれあい相撲の開催及びプロ野球イースタン・リーグ公式戦「茂原シリーズ２０２５」などの開催を支援し、スポーツへの関心や意欲の向上を図ります。

## 基本方針４　茂原を愛する心の育成

### （１）郷土愛の育成

ふるさと茂原について学ぶ「茂原学」を教科等の年間指導計画に位置づけるとともに、地域にある事業所や公共施設における職場見学・職業体験の充実を図り、地域で働く人々と触れ合う体験を通して郷土を愛する心を育成します。

**【令和７年度の取り組み】**

・児童生徒の発達段階に応じ、茂原市の歴史・伝統文化・産業・自然環境等の内容について、社会科を中心とした学習に位置づけます。
・総合的な学習の時間を中心に、小学校では地域安全マップの作成や職場見学（施設見学）、中学校では出前授業や職業調べ等を実施します。
・児童生徒が学んだ内容を他の児童生徒に伝え、その知識を共有するために、発表の場を設け、伝える力の育成及び郷土愛の醸成を図ります。
・経済的理由により修学の困難な方に対して、必要な奨学資金を貸付することで有為な人材の育成に努めるとともに、国の奨学金制度が充実してきていることから、本市の奨学資金貸付の在り方について検討します。

### （２）安全・安心な教育環境の整備

学校施設の老朽化対策については、学校再編との整合性を取りながら計画的に整備し、施設の安全性の確保を図るとともに、適正な管理に努めます。また、児童生徒の通学路の安全確保を図ります。

**【令和７年度の取り組み】**

・老朽化対策や、衛生環境の改善などが必要な学校施設について、学校施設の整備方針を考慮した上で、整備、修繕等を行い、教育環境の充実に努めます。
・関係機関と協力し、通学路の安全確保を図ります。
・子供たちの学びの質の向上を含めた、より良い教育環境の確保を第一に考え、「茂原市学校再編第二次実施計画」に基づき、学校再編の取り組みを遂行します。
・「茂原市学校再編基本計画」の計画期間が令和７年度末で満了となることから、「茂原市学校再編審議会」による調査審議及び答申を受け、次期基本計画の策定に向けた取り組みを進めます。
・社会教育施設・文化施設の適切な整備・維持管理に努めるとともに、利便性の向上に配慮し設備等の充実を図ります。

### （３）伝統文化の維持継承・振興

貴重な文化財を指定文化財として保護・保存していくとともに、郷土資料の収集・整理を進め、美術館・郷土資料館に展示することで、地域の文化財や歴史に対する理解を促し、郷土愛の育成に努めます。

また、郷土芸能発表会等を開催し、地域の伝統文化に触れる機会を提供します。

**【令和７年度の取り組み】**

・市内に現存する貴重な文化財を指定文化財として指定し、公表することで、文化財に対する市民の理解を得ながら保護保存に努めます。
・郷土芸能発表会を開催し、多くの市民に伝統芸能保存団体の活動の周知を図るとともに、保存団体に対して存続に向けた意向調査を行い、伝統芸能保存・継承を支援します。

・郷土資料館の常設展示の充実に努めるほか、テーマ展等を開催し、郷土愛の育成に努めます。また、市史編さん事業での調査の成果を展示に反映します。
・親子向けの歴史講座を実施し、実物資料に触れながら歴史を学ぶことの楽しさを伝えます。
・茂原市史編さん基本方針や刊行計画に沿って市史「資料編」・「通史編」の刊行を継続します。令和４年度の「茂原市史資料編Ⅰ（原始・古代、中世考古）」の刊行に続き、２冊目となる「茂原市史資料編Ⅱ(中世)」を令和７年度に刊行するため、市史編さん委員会を開催し、調査や編集等を進めます。
・市史編さん事業の活動を周知するため、市史編さん事業講演会の開催や年２回（７月・２月）広報もばらへの掲載により各時代別での活動内容を紹介します。

美術館･郷土資料館

**（４）家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進**

学校支援ボランティア活動の活性化や夏休み子ども教室等の開催などを通じて地域教育力の向上を目指すとともに、学校・家庭・地域の協働を推進します。

**【令和７年度の取り組み】**

・青少年育成茂原市民会議や青少年相談員及び子ども会育成連合会等、地域住民等によって運営される青少年育成関係団体の活動を支援し、地域を挙げた青少年育成に努めます。
・学校環境整備や登下校の見守り等、学校支援ボランティアによる活動を活性化し、児童生徒と地域住民が気軽に声を掛けあえるような地域の絆を作り、安全安心な教育環境を整えます。
・青少年が健全に育つために必要な自己肯定感や規範意識、コミュニケーション能力を向上させる機会として、市や青少年育成関係団体が実施する各種事業の運営や活動に児童生徒の参画を促します。
・居場所づくりなど、子供を取り巻く諸課題について、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）と地域学校協働活動本部を一体的に推進し、学校、家庭、地域が連携・協働をして、解決に向けて取り組んでまいります。

# 事業計画

[redacted]

# Ⅴ　事業計画

## １　生涯学習課

| 区分 | | | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 生涯学習・社会教育関係 | 青少年 | 子ども会 | 茂原ジュニアリーダー研修会 | リーダーの野外活動の指導技術習得 | 2月 | 10 |
| | | | 子ども神輿パレード | 小学生・親子 | 茂原七夕まつり | 200 |
| | | | わくわく研修会 | リーダーの育成及び子ども会相互の親睦 | 12月 | 40 |
| | | 相談員 | 写真イベント | 小中学生・親子 | 未定 | 40 |
| | | | つつじマラソン大会 | 小学生・親子 | 未定 | 600 |
| | | | タッチバレーボール交流大会（育成会との共催） | 小学生 | 11月23日 | 100 |
| | | 育成会 | 茂原市少年の主張大会 | 中学生 | 9月23日 | 150 |
| | | | タッチバレーボール交流大会（相談員との共催） | 小学生 | 11月23日 | 100 |
| | 成人 | 家庭教育学級 | 家庭教育学級<br>(幼稚園・小学校) | 家庭教育関係講座等 | 5月～2月 | 1,500 |
| | | | 幼児期家庭教育学級<br>(3歳児) | 〃 | 8月23・27日<br>9月3・10・17日 | 150 |
| | | | 子育て講座(就学時) | 〃 | 10月～11月 | 500 |
| | | 他 | 成人式～二十歳のつどい～ | 式典 | 1月11日 | 680 |
| | | | 市民カレッジ<br>視聴会 | 講演等<br>市民カレッジを撮影したものを視聴する | 年9回（7月～3月）<br>年8回（8月～3月） | 540<br>240 |
| | その他 | | 職員出前講座 | 職員が講師として出向く講座 | 通年 | 1,200 |
| | | | 社会教育委員会議<br>青少年問題協議会<br>生涯学習推進協議会<br>図書館協議会 | 会議等 | 年3回<br>年1回<br>年3回<br>年2回 | ― |

| 区分 | | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|---|
| 文化関係 | 芸術文化 | 小・中学校音楽鑑賞教室 | 音楽鑑賞と体験 | 年6校 | 2,000 |
| | | 文化祭 | 各種展示会・発表会・大会 | 10月26日～11月30日 | ― |
| | | 茂原交響楽団定期演奏会 | 市民オーケストラの定期演奏会 | 5月18日 | 350 |
| | | もばら音楽祭 | コンサート | 8月31日 | 150 |
| | | こどものためのわくわくコンサート | 親子音楽鑑賞会 | 9月 | 100 |
| | 文化財 | 文化財の保護 | 環境整備 | 通年 | ― |
| | | 郷土芸能発表会 | 市内に伝わる郷土芸能の発表 | 茂原七夕まつり | 20 |
| | | 文化財審議会 | 会議、調査 | 年2回 | ― |

**2　本納公民館**

| | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|
| 小学生 | （大多喜ガス共同事業）<br>親子で一緒に学ぶエコ・クッキング教室 | 食品ロスを減らす地球に優しい調理方法を学ぶ（メニューは未定） | 12月24日、25日 | 各親子4組 |
| 一般 | （明治安田生命共同事業）<br>女性のための「健康づくり応援」講座 | 健康的なダイエット習慣や「がん」から自分の未来を守るポイントなどについて学ぶ | 5月27日 | 20 |
| | （明治安田生命共同事業）<br>楽しく学ぶ！認知症予防講座 | 認知症対策について体操などを交えながら学ぶ | 7月29日 | 20 |
| | （ソフトバンク共同事業）<br>シニアのためのスマートフォン教室 | シニア向けにスマートフォンの基本操作などを学ぶ | 9月19日､10月21日、11月27日 | 各10 |
| | （明治安田生命共同事業）<br>あなたは大丈夫？フレイル予防講座 | フレイルから介護につながる危険信号を見逃さないための予防法を学ぶ | 9月30日 | 20 |
| | （明治安田生命共同事業）<br>「睡眠」と「健康」の知恵袋講座 | 良い睡眠をとるためのポイントなどについて学ぶ | 11月26日 | 20 |
| 大会・集会 | 郊外研修 | 公自連会員の教養を高める | 10月 | 34 |
| | 文化祭 | 教育委員会・文化協会共催の各種展示、主催教室及び自主グループの作品展示・芸能発表会 | 11月 | 800 |

### ３　鶴枝公民館

| | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|
| 一般 | ヨーガ教室（前期） | 正しい呼吸法を身につけ、健康な体づくりを目指す | 6 月 4 日、18 日<br>7 月 2 日、16 日 | 15 |
| | ヨーガ教室（後期） | 正しい呼吸法を身につけ、健康な体づくりを目指す | 11 月 5 日、19 日<br>12 月 3 日、17 日 | 15 |
| | 夏休みこどもトールペイント教室 | 児童を対象にトールペイントの基礎を学ぶ | 7 月 29 日 | 15 |
| | スマートフォン教室 | スマートフォンの基本操作を学ぶ | 12 月 2 日<br>午後 | 15 |
| | 明治安田生命共催事業「睡眠」と「健康」の知恵袋講座 | 睡眠と健康の基礎を学ぶ | 10 月 22 日 | 8 |
| | 明治安田生命共催事業女性のための「健康づくり応援」講座 | 女性対象に健康づくりの基礎を学ぶ | 10 月 23 日 | 8 |
| | 家族で涼もうミニ映画会 | 親子を対象に映画上映会を開催する | 7 月 29 日 | 20 |
| | いきいき百歳体操 | いきいき百歳体操について学ぶ | 10 月 15 日 | 20 |
| 大会・集会 | 文化祭 | 教育委員会・文化協会共催の各種展示 | 11 月 | 200 |
| | 展示会 | 自主グループの作品展示 | 随時 | ― |
| | 卓球大会 | 自主グループの卓球大会 | 2 月 26 日(木) | 30 |

### ４　図書館

| | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|
| 一般 | おはなし会ボランティア養成講座<br>(中級コース) | ボランティア活動をしている人のための相互研修 | 奇数月の第 1 金曜日<br>13:30～15:00 | 20 |
| | ブックスタート | 6 か月児の乳児相談会場で、ブックスタートパックにメッセージを添えて手渡す | 毎月乳児相談時<br>(会場保健センター) | 500 組 |
| 児童・一般 | 総合学習への対応 | 総合学習・自由研究におけるクラス単位への資料貸出 | 随時 | 1 クラス |
| | 赤ちゃんといっしょのおはなし会 | 赤ちゃん絵本の読み聞かせとわらべうた | 第 3 火曜日<br>10:30～11:00 | 親子<br>各 10 組 |
| 児童 | おはなし会 | おはなし・紙芝居・絵本の読み聞かせ（対象：3 歳以上） | 第 1・2・4 土曜日<br>14:00～14:30 | 30 |
| | 映画会 | 子ども向け映画の上映<br>（対象：3 歳以上） | 第 3 土曜日<br>14:00～14:30 | 30 |
| | 出張おはなし会 | 小学校で行うおはなし会(1～6 学年に、すばなし、絵本の読み聞かせ) | 随時 | 1 クラス |

### ５　東部台文化会館

| | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|
| 大会・集会 | 映画会 | 比較的新しい作品の上映会 | 10 月～11 月 | 200 |
| | 文化祭 | 教育委員会・文化協会共催の各種発表会 | 11 月 | 800 |
| | 東部台文化会館まつり | 利用者の活動発表会 | 2 月 | 1,800 |

### ６　スポーツ振興課・市民体育館

| | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|
| 社会体育 | スポーツ推進審議会 | 会議等 | 通年 | 8 |
| | スポーツ推進委員 | 会議、講習会、研修会等 | 通年 | 23 |
| 小学生以下 | キッズ運動能力向上教室 | 走り方、リズム、ボール操作等 | 年 2 回<br>8 月 | 120 |
| 一般 | レッツエンジョイウォーキング | ウォーキングマップを活用したウォーキング教室 | 年 3 回<br>9 月、11 月、2 月 | 各 20 |
| | レッツエンジョイスポーツ | 軽スポーツの体験会 | 年 10 回 | 各 16 チーム |
| その他 | もばらタッチバレーボール千葉県大会 | 茂原市発祥のスポーツ「タッチバレーボール」の大会 | 10 月 14 日 | 360 |
| | 茂原市民体育祭 | スポーツ協会と共催(18 競技) | 6 月～11 月 | 3,000 |
| | 大相撲錣山部屋ふれあい相撲 | 公開稽古や「こども相撲もばら場所」の開催 | 6 月 21 日 | 500 |
| | 茂原市スポレク祭 | 軽スポーツの体験会 | 2 月 28 日 | 200 |

### ７　美術館・郷土資料館

| | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|
| 一般 | 美術実技講座 | 初心者のための油絵講座 | 10 月予定 | 9 |
| | | 色鉛筆講座 | 令和 8 年 3 月予定 | 15 |
| | 歴史セミナー | 千葉県や茂原市に関する歴史について学ぶ | 年 2 回 | 20 |
| | 市史編さん事業講演会 | 茂原市史編さん事業の調査成果を紹介する | 年 1 回 | ― |
| | 古文書講座 | 千葉県内の近世・近代の資料を解読する | 年 5 回 | 30 |

| | 事業名 | 内容 | 実施期間 | 人員 |
|---|---|---|---|---|
| 一般 | 郷土資料館テーマ展 | 茂原市内の古墳時代－国府関夏身遺跡、中原遺跡、山崎横穴群等－ | ～8 月 1 日 | ― |
| | | (仮)戦後 80 年展 | 8 月 2 日～10 月 26 日 | ― |
| | 郷土常設展示 | 旧石器時代の石器、縄文土器、弥生時代から奈良平安時代までの出土品をはじめ、県指定文化財の人車等を展示 | 通年 | ― |
| | 美術収蔵品展 | 林功日本画展<br>鳰川誠一 洋画、墨彩画展<br>日本画と工芸・彫刻展<br>風景画と書道展<br>洋画家　石井武夫展<br>板倉花巻　書道展<br>王子江　雄原大地展<br><br><br><br>芝原人形と絵画展<br><br>花の絵画と書道展<br><br>東北こけしと絵画展 | ～4 月 7 日<br>～5 月 20 日<br>6 月 28 日～8 月 17 日<br>7 月 9 日～7 月 23 日<br>8 月 22 日～10 月 26 日<br>9 月 20 日～10 月 5 日<br>(全部展示)<br>12 月 6 日～12 月 23 日<br>(部分展示)<br>12 月 24 日～令和 8 年 1 月 13 日<br>令和 8 年 1 月 26 日～3 月 15 日<br>令和 8 年 2 月 17 日～3 月 22 日<br>令和 8 年 3 月 20 日～5 月 19 日 | ― |
| | 共催展示事業 | 各共催団体、共催団体協議会加盟団体の展示 | 通年・随時 | ― |
| | 文化祭 | 教育委員会・文化協会共催の各種展示 | 11 月 1 日～11 月 9 日<br>11 月 15 日～11 月 30 日 | ― |
| 少年・一般 | 美術実技講座 | ガラスモザイク講座 | 11 月予定 | 12 |
| | 親子で学ぶ歴史講座 | 郷土資料館の実物資料に触れながら茂原の歴史について学ぶ | 8 月予定 | 10 組 |
| 少年 | 第 3 回「もばら子どもギャラリー」 | 市内の子どもたちの自由な作品を発表する場として、募集した作品を展示 | 7 月 26 日～8 月 19 日 | ― |
| | 文化祭 | 小中美術展、小中書写展、幼稚園・保育所美術展、塾書道展 | 11 月 22 日～11 月 30 日 | ― |
| | 長生郡市小中学校作品展 | 図工美術、習字書道、技術家庭科作品の発表 | 令和 8 年 1 月 14 日<br>～2 月 13 日 | ― |
| | 市内高校合同美術展 | 市内高校美術部生徒の成果発表 | 令和 8 年 1 月 16 日<br>～21 日 | ― |

# 資　料　編

## 1　歴代教育委員会構成員（教育委員・教育長）

| 氏名 | 委員在任期間 | 委員長在任期間 | 教育長在任期間 |
|---|---|---|---|
| 杉崎　仁章 | S27.11. 1～45. 9.30 | | S27.11. 1～45. 9.30 |
| 市原　弘毅 | S27.11. 1～28.10.15 | S27.11. 1～28.10.15 | |
| 河野　通好 | S27.11. 1～31. 9.30 | S30. 8. 5～31. 6.10 | |
| 原田　章 | S27.11. 1～31. 9.30 | S31. 6.11～31. 9.30 | |
| 高山　毅郎 | S27.11. 1～31. 9.30 | | |
| 垣田　英徳 | S27.11. 1～31. 9.30 | | |
| 斉藤　一蔵 | S28.10.15～30. 8. 5 | S28.10.15～30. 8. 5 | |
| 松本　鉄郎 | S30. 8. 5～31. 5. 9 | | |
| 大塚　雅雄 | S31. 6.11～31. 9.30 | | |
| 糸久　種臣 | S31.10. 1～35. 9.30 | S31.10. 1～33. 9.30 | |
| 林　薫 | S31.10. 1～35. 4. 9 | | |
| 渡邉　一男 | S31.10. 1～46. 9.30 | S33.10. 1～36. 9.30 | |
| 千葉　保次 | S31.10. 1～47. 4.30 | | |
| 加藤　重忠 | S35. 6.11～39. 6.13 | | |
| 関谷　武男 | S35.10. 1～39. 3.27 | S36.10. 1～39. 3.27 | |
| 吉野　正一 | S39. 6.16～42. 8.22 | S39. 6.25～42. 8.22 | |
| 田村　菊蔵 | S39. 6.16～47. 4.30 | S42.10. 1～47. 4.30 | |
| 石原　了一 | S42.12.20～44. 9.30 | | |
| 鶴岡　ふさ | S44.10. 1～45.12.31 | | |
| 川崎　和美 | S45.10. 5～51. 6.29 | | S45.10. 5～51. 6.29 |
| 十枝　幸 | S46. 2. 3～54. 6.29 | | |
| 高橋　正護 | S46.10. 1～53. 6.29 | S52. 6.30～53. 6.29 | |
| 常泉　聡 | S47. 5. 1～48. 6.29 | | |
| 森川　清 | S47. 5. 1～51. 6.29 | | |
| 宍倉　安衛 | S48. 6.30～56. 6.29 | S48. 6.30～52. 6.29<br>S53. 8.23～54. 8.23 | |
| 高橋　和男 | S51. 6.30～55. 6.29 | | S51. 6.30～55. 6.29 |
| 齊藤　源内 | S51. 8. 9～55. 8. 8 | | |

| 氏名 | 委員在任期間 | 委員長在任期間 | 教育長在任期間 |
|---|---|---|---|
| 海保　四郎 | S53. 8.11～63.12.15 | S54. 8.24～55. 6.29 | S55. 7. 1～62.12.31 |
| 安藤　総平 | S54. 6.30～58. 6.29 | | |
| 武田　公彌 | S55. 6.30～59. 6.29 | S55. 7. 1～59. 6.29 | |
| 泉澤　久光 | S55.10. 1～H 4. 9.30 | H 1. 7. 1～ 4. 9.30 | |
| 石井　正雄 | S56. 7. 1～H 1. 6.30 | S59. 6.30～H 1. 6.30 | |
| 松本　信太郎 | S58. 6.30～62. 6.29 | | |
| 塚原　長俊 | S59. 6.30～62. 4. 7 | | |
| 太田　芳 | S62. 6.17～H12. 6.29 | | S63. 1. 1～H12. 6.29 |
| 安藤　矗勇 | S62. 6.30～H 7. 6.29 | H 4.10. 1～ 7. 6.29 | |
| 東條　通世 | H 1. 3.14～10. 8.10 | H 7. 6.30～10. 6.29 | |
| 鈴木　健夫 | H 1. 7. 1～ 9. 6.30 | | |
| 木村　一 | H 4.10. 1～12. 9.30 | | |
| 松本　哲也 | H 7. 6.30～15.12.16 | H10.10. 1～12. 6.29<br>H15. 6.30～15.12.16 | |
| 中村　登喜子 | H 9. 7. 1～17. 6.30 | H12. 7. 1～13. 6.30<br>H15.12.17～16.12.16 | |
| 大谷　眞夫 | H10. 1. 1～20. 6. 5 | H13. 6.30～14. 6.29<br>H16.12.17～17.12.16 | |
| 千葉　彌幸 | H10.10. 1～22. 9.30 | H14. 6.30～15. 6.29<br>H17.12.17～18.12.16<br>H20.12.17～21.12.16 | |
| 渡邉　光爾 | H12. 6.30～20. 6.29 | | H12. 6.30～20. 6.29 |
| 足立　俊夫 | H16. 3. 1～27. 6.29 | H18.12.17～19.12.16<br>H21.12.17～22.12.16<br>H25.12.17～26.12.16 | |
| 鈴木　一代 | H17. 7. 1～29. 6.30 | H19.12.17～20.12.16<br>H23.12.17～24.12.16<br>(※)H27.4.1～28.3.31 | |
| 古谷　一雄 | H20. 6.30～27. 3.31 | | H20. 6.30～27. 3.31 |
| 鎌田　俊郎 | H20. 6.30～28. 9.30 | H22.12.17～23.12.16<br>H26.12.17～27. 3.31 | |
| 齋藤　晟 | H22.10. 1～R 2. 8. 6 | H24.12.17～25.12.16<br>(※)H28.4.1～R2.3.31 | |

| 氏名 | 委員在任期間 | 委員長在任期間 | 教育長在任期間 |
|---|---|---|---|
| 内田　達也 | | | (※)H27.4.1～R6.3.31 |
| 安藤　明子 | H27. 6.30～R 1. 6.29 | | |
| 髙貫　裕一郎 | H28.10. 1～R 6. 9.30 | (※)R3.4.1～R4.3.31 | |
| 高仲　輝夫 | H29. 7. 1～　現職 | (※)R4.4.1～R5.3.31<br>(※)R7.4.1～　現職 | |
| 安藤　明子 | R 2. 1. 1～　現職 | (※)R2.4.1～R3.3.31<br>(※)R6.4.1～R7.3.31 | |
| 竹田　幸則 | R 2. 9.23～　現職 | (※)R5.4.1～R6.3.31 | |
| 富田　浩明 | | | R 6. 4. 1～　現職 |
| 杉木　範行 | R 6.10. 1～　現職 | | |

(※)教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」が設置されたことから、平成27年4月1日以降については、「委員長在任期間」は「教育長職務代理者」の在任期間、また「教育長在任期間」は、新「教育長」の在任期間を記載しています。

## ２　幼稚園・学校一覧

### （１）幼稚園

| 園　名 | 所在地 | 電　話 | ＦＡＸ | 園長氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 新茂原幼稚園 | 茂原市上林 56-2 | 24-8710 | 24-8393 | 井上　真弓 |
| エンゼル幼稚園 | 〃　八千代 1-11-1 | 22-3210 | 22-3116 | 柳瀬　伸子 |
| ふたば幼稚園 | 〃　茂原 646 | 22-3964 | 22-3934 | 村上　佳正 |
| 茂原聖マリア幼稚園 | 〃　高師 980 | 22-4386 | 22-1871 | 玉川　ひろ子 |
| もばら幼稚園 | 〃　東郷 842-2 | 24-1095 | 23-0754 | 片柳　君代 |

### （２）小学校

| 学校名 | 所在地 | 電　話 | ＦＡＸ | 校長氏名 | 教頭氏名 |
|---|---|---|---|---|---|
| 東郷小学校 | 茂原市谷本 142 | 22-2834 | 22-8831 | 鈴木　圭一 | 白土　俊幸 |
| 豊田小学校 | 〃　長尾 156 | 22-3779 | 26-2565 | 長谷川　雄二 | 丸嶌　茂文 |
| 茂原小学校 | 〃　茂原 614 | 23-5155 | 22-8834 | 齋藤　勝史 | 上島　雅宏 |
| 西　小　学　校 | 〃　茂原 1229-1 | 22-3719 | 22-8836 | 新井　修二 | 笹川　剛 |
| 五郷小学校 | 〃　綱島 1185 | 24-1161 | 22-8832 | 植草　佳代子 | 篠田　淳志 |
| 鶴枝小学校 | 〃　上永吉 955 | 22-2829 | 22-8835 | 小野　奈津子 | 志田　和也 |
| 萩原小学校 | 〃　萩原町 1-17 | 24-2161 | 23-4479 | 内田　美之 | 木島　千景 |
| 中の島小学校 | 〃　中の島町 451 | 22-3910 | 26-2567 | 五木田　順子 | 鶴岡　健 |
| 本納小学校 | 〃　本納 1623 | 34-2031 | 34-5930 | 佐藤　信之 | 糸井　孝仁 |
| 豊岡小学校 | 〃　弓渡 255 | 34-7757 | 34-7163 | 長谷川　宏 | 山口　徹 |
| 東部小学校 | 〃　東部台 1-9-1 | 23-5184 | 26-2550 | 矢部　博 | 常世田　伸吾 |
| 二宮小学校 | 〃　緑ケ丘 4-38 | 22-0789 | 26-2555 | 益子　進一 | 末松　佐和子 |

### （３）中学校

| 学校名 | 所在地 | 電　話 | ＦＡＸ | 校長氏名 | 教頭氏名 |
|---|---|---|---|---|---|
| 東　中　学　校 | 茂原市東郷 301 | 24-2141 | 25-9371 | 北田　秀夫 | 荘司　康一 |
| 冨士見中学校 | 〃　押日 1468 | 23-7145 | 25-9372 | 内山　直樹 | 岩瀬　正寿 |
| 茂原中学校 | 〃　高師 427 | 22-2320 | 25-9373 | 渡邉　健二 | 佐藤　尚之 |
| 南　中　学　校 | 〃　上永吉 1185-2 | 23-8825 | 25-9374 | 吉野　広隆 | 重栖　充暁 |
| 本納中学校 | 〃　本納 1623 | 34-2074 | 34-5474 | 金澤　勤 | 中舘　武優 |
| 早野中学校 | 〃　早野 206-1 | 25-0951 | 25-9375 | 吉川　明夫 | 市原　剛志 |

### ３　公立・私立幼稚園の現況（令和７年５月１日現在）

| | 幼稚園名 | 定員 | 学級数 | | | | 園児数 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 計 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 計 |
| 公立 | 新茂原幼稚園 | 70 | | 1 | 1 | 2 | | 13 | 11 | 24 |
| | 小　計 | 70 | | 1 | 1 | 2 | | 13 | 11 | 24 |
| 私立 | エンゼル幼稚園 | 100 | 縦割り保育 | | | 3 | 11 | 13 | 20 | 44 |
| | ふたば幼稚園 | 200 | 1 | 1 | 1 | 3 | 26 | 23 | 29 | 78 |
| | 茂原聖マリア幼稚園 | 135 | 縦割り保育 | | | 3 | 21 | 17 | 22 | 60 |
| | もばら幼稚園 | 200 | 2 | 2 | 2 | 6 | 15 | 20 | 19 | 54 |
| | 小　計 | 635 | | | | 15 | 73 | 73 | 90 | 236 |
| 合　計 | | 705 | — | — | — | 17 | 73 | 86 | 101 | 260 |

## 4　校舎等保有面積及び校地面積

（単位：平方メートル）

| 学校名 | 校舎面積 | 左の内訳 | | | 体育館面積 | 校地面積 | 左の内訳 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ | 鉄骨その他 | 木造 | | | 建物敷地 | 運動場用地 | 実験実習地等 |
| 東郷小学校 | 3,795 | 3,737 | 10 | 48 | 800 | 17,188 | 7,200 | 8,380 | 1,608 |
| 豊田小学校 | 3,170 | 3,104 | 36 | 30 | 849 | 26,031 | 13,752 | 11,719 | 560 |
| 茂原小学校 | 4,257 | 4,208 | 49 | | 1,281 | 17,089 | 9,225 | 7,864 | |
| 西小学校 | 3,882 | 3,806 | | 76 | 737 | 18,835 | 9,358 | 9,477 | |
| 五郷小学校 | 4,050 | 3,974 | 10 | 66 | 807 | 18,801 | 4,239 | 14,542 | 20 |
| 鶴枝小学校 | 2,992 | 2,972 | | 20 | 784 | 11,696 | 4,562 | 6,834 | 300 |
| 萩原小学校 | 5,117 | 4,749 | 42 | 326 | 985 | 23,141 | 10,271 | 12,870 | |
| 中の島小学校 | 3,901 | 3,847 | 41 | 13 | 831 | 17,733 | 7,547 | 10,186 | |
| 本納小学校 | 1,054 | 1,054 | | 0 | 0 | 8,929 | 1,162 | 7,767 | |
| 豊岡小学校 | 2,938 | 2,857 | 57 | 24 | 721 | 18,540 | 3,950 | 14,050 | 540 |
| 東部小学校 | 3,887 | 3,837 | 8 | 42 | 796 | 23,681 | 8,029 | 15,652 | |
| 二宮小学校 | 4,440 | 4,394 | 46 | | 1,093 | 25,959 | 13,000 | 12,959 | |
| 東中学校 | 4,419 | 4,283 | 58 | 78 | 1,134 | 26,393 | 15,026 | 11,367 | |
| 冨士見中学校 | 5,789 | 5,744 | 45 | | 945 | 39,689 | 12,616 | 25,392 | 1,681 |
| 茂原中学校 | 5,959 | 5,709 | 233 | 17 | 1,148 | 44,598 | 20,092 | 24,506 | |
| 南中学校 | 7,460 | 7,008 | 414 | 38 | 1,253 | 83,940 | 13,733 | 28,300 | 41,907 |
| 本納中学校 | 4,617 | 4,617 | | | 892 | 16,739 | 5,088 | 11,651 | |
| 早野中学校 | 4,505 | 4,463 | 29 | 13 | 948 | 29,573 | 5,828 | 21,387 | 2,358 |
| 新茂原幼稚園 | 420 | 406 | 14 | | | 2,562 | 1,264 | 1,298 | |

## ５　児童・生徒数の推移（各年５月１日現在）

### （１）幼稚園

| 学校名 | S58 | H5 | H15 | H25 | R5 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 豊岡幼稚園 | 109 | 114 | 159 | 100 | | |
| 五郷幼稚園 | 144 | 89 | 68 | 38 | | |
| 新茂原幼稚園 | 66 | 80 | 77 | 51 | 29 | 24 |
| 中の島幼稚園 | 80 | 76 | 63 | 43 | | |
| 合　計 | 399 | 359 | 367 | 232 | 29 | 24 |

### （２）小学校

| 学校名 | S58 | H5 | H15 | H25 | R5 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 東郷小学校 | 634 | 673 | 683 | 581 | 424 | 363 |
| 豊田小学校 | 535 | 465 | 369 | 297 | 301 | 280 |
| 茂原小学校 | 930 | 489 | 359 | 348 | 260 | 277 |
| 西小学校 | 513 | 483 | 325 | 298 | 186 | 176 |
| 五郷小学校 | 1,180 | 693 | 515 | 380 | 215 | 179 |
| 鶴枝小学校 | 533 | 429 | 301 | 220 | 149 | 118 |
| 萩原小学校 | 1,046 | 750 | 745 | 518 | 564 | 543 |
| 中の島小学校 | 811 | 433 | 351 | 374 | 319 | 325 |
| 本納小学校 | 427 | 404 | 393 | 216 | 190 | 155 |
| 新治小学校 | 136 | 180 | 101 | 45 | | |
| 豊岡小学校 | 374 | 334 | 322 | 230 | 141 | 108 |
| 東部小学校 | 590 | 563 | 612 | 541 | 578 | 549 |
| 緑ケ丘小学校 | | 350 | 245 | 169 | | |
| 二宮小学校 | 501 | 250 | 208 | 131 | 210 | 182 |
| 合　計 | 8,210 | 6,496 | 5,529 | 4,348 | 3,537 | 3255 |

※二宮小学校の S58 から H25 までは、旧二宮小学校児童数。R5 以降は、緑ケ丘小学校と統合後の児童数。

※新治小学校の S58 から H25 までは、旧新治小学校児童数。本納小学校の R5 以降は、本納小学校と新治小学校統合後の児童数。

### （３）中学校

| 学校名 | S58 | H5 | H15 | H25 | R5 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 東中学校 | 502 | 649 | 522 | 497 | 378 | 402 |
| 冨士見中学校 | 667 | 681 | 513 | 383 | 401 | 375 |
| 茂原中学校 | 625 | 406 | 466 | 431 | 418 | 404 |
| 南中学校 | 855 | 740 | 532 | 497 | 437 | 414 |
| 本納中学校 | 462 | 484 | 467 | 320 | 201 | 194 |
| 早野中学校 | 570 | 415 | 246 | 206 | 131 | 129 |
| 西陵中学校 | | 109 | 179 | 76 | | |
| 合　計 | 3,681 | 3,484 | 2,925 | 2,410 | 1,966 | 1918 |

## ６　児童・生徒数及び学級数（令和７年５月１日現在）

### ア　小学校

| 校名 | １年 | | ２年 | | ３年 | | ４年 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 |
| 東　郷 | 2 | 50<br>(2) | 2 | 48<br>(2) | 2 | 54<br>(2) | 2 | 60<br>(4) |
| 豊　田 | 2 | 39<br>(1) | 2 | 36 | 2 | 42<br>(1) | 2 | 57 |
| 茂　原 | 2 | 43<br>(1) | 2 | 58<br>(3) | 2 | 41<br>(3) | 2 | 41<br>(2) |
| 西 | 1 | 26 | 1 | 21<br>(1) | 2 | 36 | 1 | 29<br>(1) |
| 五　郷 | 1 | 19 | 1 | 31 | 1 | 27<br>(1) | 1 | 32<br>(2) |
| 鶴　枝 | 1 | 10<br>(2) | 1 | 18<br>(1) | 1 | 22 | 1 | 21 |
| 萩　原 | 3 | 73<br>(2) | 3 | 91<br>(1) | 3 | 89<br>(3) | 3 | 100<br>(8) |
| 中の島 | 2 | 45 | 2 | 62<br>(4) | 2 | 50 | 2 | 59<br>(3) |
| 本　納 | 1 | 24 | 1 | 18 | 1 | 21<br>(1) | 1 | 24<br>(2) |
| 豊　岡 | 1 | 16 | 1 | 17 | 1 | 11<br>(1) | 1 | 19<br>(1) |
| 東　部 | 3 | 78<br>(5) | 3 | 88<br>(2) | 3 | 79<br>(7) | 4 | 107<br>(1) |
| 二　宮 | 1 | 20<br>(1) | 1 | 29 | 2 | 36 | 1 | 27<br>(2) |
| 合　計 | 20 | 443<br>(14) | 20 | 517<br>(14) | 22 | 508<br>(19) | 21 | 576<br>(26) |

| 校名 | ５年 | | ６年 | | 合計 | | 前年比 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 |
| 東　郷 | 2 | 59<br>(6) | 3 | 75<br>(1) | 13<br>(3) | 346<br>(17) | △1<br>(△1) | △31<br>(△2) |
| 豊　田 | 2 | 51<br>(3) | 2 | 49<br>(1) | 12<br>(2) | 274<br>(6) | | 6<br>(△1) |
| 茂　原 | 2 | 40<br>(1) | 2 | 42<br>(2) | 12<br>(2) | 265<br>(12) | | 2<br>(3) |
| 西 | 1 | 23<br>(4) | 1 | 32<br>(3) | 7<br>(2) | 167<br>(9) | | △4 |
| 五　郷 | 1 | 24<br>(1) | 2 | 40<br>(2) | 7<br>(2) | 173<br>(6) | | △18 |
| 鶴　枝 | 1 | 22<br>(3) | 1 | 19 | 6<br>(2) | 112<br>(6) | | △20 |
| 萩　原 | 3 | 85<br>(2) | 3 | 88<br>(1) | 18<br>(3) | 526<br>(17) | | △19 |
| 中の島 | 2 | 44<br>(2) | 2 | 54<br>(2) | 12<br>(2) | 314<br>(11) | | △7<br>(4) |
| 本　納 | 1 | 29 | 2 | 36 | 7<br>(2) | 152<br>(3) | △1 | △20<br>(△1) |
| 豊　岡 | 1 | 14<br>(1) | 1 | 27<br>(1) | 6<br>(2) | 104<br>(4) | | △14<br>(1) |
| 東　部 | 3 | 99<br>(3) | 3 | 74<br>(6) | 19<br>(4) | 525<br>(24) | △1<br>(1) | △47<br>(10) |
| 二　宮 | 1 | 19<br>(3) | 2 | 43<br>(2) | 8<br>(2) | 174<br>(8) | 1 | △10<br>(△2) |
| 合　計 | 20 | 509<br>(29) | 24 | 579<br>(21) | 127<br>(28) | 3,132<br>(123) | △2<br>(0) | △182<br>(12) |

※（　）は特別支援学級

**イ　中学校**

| 校名 | 1年 | | 2年 | | 3年 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 学級数 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 |
| 東 | 4 | 135<br>(2) | 4 | 115<br>(4) | 4 | 143<br>(3) |
| 冨士見 | 3 | 92<br>(7) | 4 | 135<br>(3) | 4 | 132<br>(6) |
| 茂原 | 4 | 132<br>(2) | 4 | 135<br>(2) | 4 | 131<br>(2) |
| 南 | 5 | 144<br>(4) | 4 | 126<br>(5) | 4 | 131<br>(4) |
| 本納 | 2 | 68<br>(4) | 2 | 65<br>(2) | 2 | 51<br>(4) |
| 早野 | 1 | 33<br>(1) | 2 | 46<br>(3) | 2 | 46<br>(0) |
| 合 計 | 19 | 604<br>(20) | 20 | 622<br>(19) | 20 | 634<br>(19) |

| 校名 | 合計 | | 前年比 | |
|---|---|---|---|---|
| | 学級数 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 |
| 東 | 12<br>(2) | 393<br>(9) | 1 | 31<br>(△1) |
| 冨士見 | 11<br>(3) | 359<br>(16) | △1<br>(1) | △33<br>(7) |
| 茂原 | 12<br>(2) | 398<br>(6) | | △4<br>(△3) |
| 南 | 13<br>(2) | 401<br>(13) | 1 | 2<br>(3) |
| 本納 | 6<br>(2) | 184<br>(10) | | 12<br>(2) |
| 早野 | 5<br>(2) | 125<br>(4) | △1 | △5<br>(△4) |
| 合 計 | 59<br>(13) | 1,860<br>(58) | (1) | 3<br>(4) |

※(　)は特別支援学級

## 7　教職員数

### ア　小学校

| 学校名 | 県費教職員 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 校長 | | 教頭 | | 教諭 | | 助教諭 | | 養護教諭 | | 養護助教諭 | | 講師 | | 栄養士 | | 事務職 | | 小計 | | |
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 計 |
| 東　郷 | 1 | | 1 | | 7 | 18 | | | | 1 | | | 2 | | | | | 1 | 11 | 20 | 31 |
| 豊　田 | 1 | | 1 | | 8 | 10 | | | | 1 | | | 1 | | | | | 1 | 11 | 12 | 23 |
| 茂　原 | 1 | | 1 | | 5 | 16 | | | | 1 | | | | 1 | | | | 1 | 7 | 19 | 26 |
| 西 | 1 | | 1 | | 5 | 8 | | | | 1 | | | 2 | | | | | 2 | 9 | 11 | 20 |
| 五　郷 | | 1 | 1 | | 3 | 7 | | | | 1 | | | 2 | 2 | | | | 1 | 6 | 12 | 18 |
| 鶴　枝 | | 1 | 1 | | 4 | 7 | | | | 1 | | | | | | 1 | | 1 | 5 | 11 | 16 |
| 萩　原 | 1 | | | 1 | 10 | 20 | | | | 1 | | | 2 | | | 1 | | 1 | 13 | 24 | 37 |
| 中の島 | | 1 | 1 | | 6 | 10 | | | | 1 | | | | | | | | 1 | 7 | 13 | 20 |
| 本　納 | 1 | | 1 | | 5 | 8 | | | | 1 | | | | 1 | | | 1 | | 8 | 10 | 18 |
| 豊　岡 | 1 | | 1 | | 5 | 5 | | | | 1 | | | 2 | | | | | 1 | 9 | 7 | 16 |
| 東　部 | 1 | | 1 | | 10 | 16 | | | | 3 | | | 2 | | | | | 1 | 14 | 20 | 34 |
| 二　宮 | 1 | | | 1 | 5 | 7 | | | | 1 | | | | 2 | | | | 1 | 6 | 12 | 18 |
| 計 | 9 | 3 | 10 | 2 | 73 | 132 | | | | 14 | | | 13 | 6 | | 2 | 1 | 12 | 106 | 171 | 277 |

| 学校名 | 市費職員 | | | | | | | | | | | 総計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 講師 | | 栄養士 | | 事務職 | | 用務員 | | 小計 | | | | | |
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 東　郷 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 11 | 21 | 32 |
| 豊　田 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 11 | 13 | 24 |
| 茂　原 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 7 | 20 | 27 |
| 西 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 9 | 12 | 21 |
| 五　郷 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 6 | 13 | 19 |
| 鶴　枝 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 5 | 12 | 17 |
| 萩　原 | | | | | | | 1 | | 1 | | 1 | 14 | 24 | 38 |
| 中の島 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 7 | 14 | 21 |
| 本　納 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 8 | 11 | 19 |
| 豊　岡 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 9 | 8 | 17 |
| 東　部 | | | | | | | 1 | | 1 | | 1 | 15 | 20 | 35 |
| 二　宮 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 6 | 13 | 19 |
| 計 | | | | | | | 2 | 10 | 2 | 10 | 12 | 108 | 181 | 289 |

イ　中学校

| 学校名 | 県費教職員 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 校長 | | 教頭 | | 主幹教諭 | | 教諭 | | 助教諭 | | 養護教諭 | | 養護助教諭 | | 講師 | | 栄養士 | | 事務職 | | 小計 | | |
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 計 |
| 東 | 1 | | 1 | | 1 | | 13 | 9 | | | | 1 | | | 1 | 1 | | | | 1 | 17 | 12 | 29 |
| 富士見 | 1 | | 1 | | | | 14 | 11 | | | | 1 | | | | | | | | 1 | 16 | 13 | 29 |
| 茂原 | 1 | | 1 | | | | 11 | 15 | | | | 1 | | | 1 | | | | 1 | 2 | 15 | 17 | 32 |
| 南 | 1 | | 1 | | | | 15 | 10 | | | | 1 | | | 2 | | | | | 1 | 19 | 12 | 31 |
| 本納 | 1 | | 1 | | | | 9 | 8 | | | | 1 | | | | | | | | 1 | 11 | 10 | 21 |
| 早野 | 1 | | 1 | | | | 9 | 5 | | | | 2 | | | | 1 | | | | 1 | 11 | 9 | 20 |
| 合計 | 6 | | 6 | | 1 | | 71 | 58 | | | | 7 | | | 4 | 2 | | | 1 | 7 | 89 | 74 | 163 |

| 学校名 | 市費職員 | | | | | | | | | 総計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 講師 | | 事務職 | | 用務員 | | 小計 | | | | | |
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 東 | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 17 | 13 | 30 |
| 富士見 | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 16 | 14 | 30 |
| 茂原 | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 15 | 19 | 34 |
| 南 | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 19 | 13 | 32 |
| 本納 | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | 2 | 3 | 12 | 12 | 24 |
| 早野 | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 11 | 10 | 21 |
| 計 | 1 | 1 | | | | 6 | 1 | 7 | 8 | 90 | 81 | 171 |

## ８　中学校卒業生進路状況

（令和６年度）

| 学校名 | 卒業者数 | 公立学校<br>進学者数 | 私立高校<br>進学者数 | 進学率 | 各種学校 | 就業者等 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 東 | 109 | 69 | 39 | 99.1 | 1 | 0 |
| 冨士見 | 126 | 89 | 36 | 99.2 | 1 | 0 |
| 茂　原 | 142 | 99 | 40 | 97.9 | 2 | 1 |
| 南 | 139 | 102 | 34 | 97.8 | 1 | 2 |
| 本　納 | 60 | 43 | 16 | 98.3 | 0 | 1 |
| 早　野 | 47 | 29 | 13 | 89.4 | 3 | 2 |
| 合　計 | 623 | 431 | 178 | 97.8 | 8 | 6 |

## ９　長期欠席者数及び不登校者数の推移

### （１）小学校

| | | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 日数内訳 | 30～89 日 | 51 | 44 | 55 | 88 | 121 |
| | 90 日以上(全欠以外) | 22 | 33 | 42 | 44 | 57 |
| | 全欠 | 6 | 2 | 4 | 4 | 5 |
| | 合計 | 79 | 79 | 101 | 136 | 183 |
| 理由内訳 | 病　気 | 23 | 8 | 18 | 38 | 44 |
| | | 29.1% | 10.1% | 17.8% | 28.0% | 24.0% |
| | 不登校 | 40 | 58 | 68 | 74 | 116 |
| | | 50.6% | 73.4% | 67.3% | 54.4% | 63.4% |
| | その他 | 16 | 13 | 15 | 24 | 23 |
| | | 20.3% | 16.5% | 14.9% | 17.6% | 12.6% |
| 在籍者数 | | 3,823 | 3,677 | 3,667 | 3,536 | 3,431 |
| 長欠者出現率 | | 2.07% | 2.15% | 2.76% | 3.85% | 5.34% |
| 不登校者出現率 | | 1.05% | 1.58% | 1.86% | 2.09% | 3.38% |

（２）中学校

| | | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 日数内訳 | 30～89 日 | 46 | 45 | 65 | 58 | 68 |
| | 90 日以上(全欠以外) | 50 | 57 | 76 | 96 | 86 |
| | 全欠 | 1 | 4 | 3 | 8 | 8 |
| | 合計 | 97 | 106 | 144 | 162 | 162 |
| 理由内訳 | 病　気 | 16 | 19 | 18 | 23 | 22 |
| | | 16.5% | 17.9% | 12.5% | 14.2% | 13.6% |
| | 不登校 | 77 | 84 | 111 | 127 | 119 |
| | | 79.4% | 79.3% | 77.1% | 78.4% | 73.4% |
| | その他 | 4 | 3 | 15 | 12 | 21 |
| | | 4.1% | 2.8% | 10.4% | 7.4% | 13.0% |
| 在籍者数 | | 2,001 | 2,023 | 2,002 | 1,967 | 1,916 |
| 長欠者出現率 | | 4.85% | 5.24% | 7.23% | 8.24% | 8.46% |
| 不登校者出現率 | | 3.85% | 4.15% | 5.57% | 6.46% | 6.21% |

※不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校あるいは、したくとも出来ない状況にあること（但し病気や経済的な理由によるものを除く）をいう。

## １０　学校給食

①　幼稚園・小中学校給食費

| | １食当たり | 月額（平均） | 年間<br>予定給食実施数 |
|---|---|---|---|
| 幼稚園 | 270 円 | 4,909 円 | 200 日 |
| 小学校 | 270 円 | 4,909 円 | 200 日 |
| 中学校 | 315 円 | 5,727 円 | 200 日 |

※学校給食において、行事食やリクエスト献立による多様な給食を提供し、給食センターの見学及び試食会、学校での食育授業を実施し、児童生徒の食や健康への関心を高める取り組んでおります。

②　学校給食実施状況（令和７年５月１日現在）

（ア）給食センター方式

| 学校名 | 対象人数 | | | 栄養士数 | 調理員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 児童生徒 | 職員 | 計 | | |
| 東郷小学校 | 363 | 36 | 399 | 4 | 46 |
| 豊田小学校 | 280 | 29 | 309 | | |
| 茂原小学校 | 277 | 32 | 309 | | |
| 西小学校 | 176 | 27 | 203 | | |
| 五郷小学校 | 179 | 26 | 205 | | |
| 鶴枝小学校 | 118 | 21 | 139 | | |
| 萩原小学校 | 543 | 45 | 588 | | |
| 中の島小学校 | 325 | 31 | 356 | | |
| 本納小学校 | 155 | 23 | 178 | | |
| 豊岡小学校 | 108 | 20 | 128 | | |
| 東部小学校 | 549 | 38 | 587 | | |
| 二宮小学校 | 182 | 22 | 204 | | |
| 東中学校 | 402 | 34 | 436 | | |
| 冨士見中学校 | 375 | 34 | 409 | | |
| 茂原中学校 | 404 | 36 | 440 | | |
| 南中学校 | 414 | 35 | 449 | | |
| 本納中学校 | 194 | 25 | 219 | | |
| 早野中学校 | 129 | 25 | 154 | | |
| 計 | 5,173 | 539 | 5,712 | 4 | 46 |

（イ）その他

| 幼稚園名 | 対象人数 | | | 栄養士数 | 調理員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 児童生徒 | 職員 | 計 | | |
| 新茂原幼稚園 | 24 | 5 | 29 | － | － |

※令和４年４月から二宮保育所調理場からの配送方式に変更

③　学校給食センターの概要

所 在 地　　茂原市下永吉 505-1
建設年度　　令和元年 9 月
敷地面積　　約 9,000 ㎡
建築面積　　2,724.33 ㎡
調理能力　　最大　6,500 食／日
従事者　　60 名

④　学校給食センター見学・試食会及び食育授業

| No. | 対象者 | 実施内容 | 回数 | 人数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 市内小学校の児童 | 町探検等による施設見学 | 茂原小・鶴枝小<br>中の島小・豊岡小 | 101 |
| 2 | 市内小学校のＰＴＡ<br>茂原市民<br>不登校家庭 | 家庭教育学級等の見学及び不登校家庭への食育指導 | 家庭教育学級 9 校<br>公共施設見学 2 回<br>不登校の親の会 4 回 | 284 |
| 3 | 市内小学校の児童 | 各学校での食育授業 | 6 回 | 199 |

## １１　奨学資金貸付状況

（単位：人／千円）

| 年度 | 区分 | 新規分 | | | 継続分 | | | 合計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 高校 | 大学等 | 小計 | 高校 | 大学等 | 小計 | 高校 | 大学等 | 小計 |
| 20 | 人数 | 7 | 57 | 64 | 8 | 101 | 109 | 15 | 158 | 173 |
| | 金額 | 1,860 | 37,214 | 39,074 | 1,440 | 54,510 | 55,950 | 3,300 | 91,724 | 95,024 |
| 21 | 人数 | 1 | 23 | 24 | 11 | 114 | 125 | 12 | 137 | 149 |
| | 金額 | 230 | 12,180 | 12,410 | 1,980 | 60,952 | 62,932 | 2,210 | 73,132 | 75,342 |
| 22 | 人数 | 3 | 29 | 32 | 5 | 79 | 84 | 8 | 108 | 116 |
| | 金額 | 650 | 18,610 | 19,260 | 1,080 | 44,592 | 45,672 | 1,730 | 63,202 | 64,932 |
| 23 | 人数 | 1 | 41 | 42 | 3 | 76 | 79 | 4 | 117 | 121 |
| | 金額 | 280 | 24,870 | 25,150 | 540 | 43,476 | 44,016 | 820 | 68,346 | 69,166 |
| 24 | 人数 | 0 | 14 | 14 | 2 | 66 | 68 | 2 | 80 | 82 |
| | 金額 | 0 | 8,980 | 8,980 | 360 | 38,592 | 38,952 | 360 | 47,572 | 47,932 |
| 25 | 人数 | 0 | 15 | 15 | 1 | 59 | 60 | 1 | 74 | 75 |
| | 金額 | 0 | 9,150 | 9,150 | 180 | 34,632 | 34,812 | 180 | 43,782 | 43,962 |
| 26 | 人数 | 0 | 12 | 12 | 0 | 46 | 46 | 0 | 58 | 58 |
| | 金額 | 0 | 7,530 | 7,530 | 0 | 26,940 | 26,940 | 0 | 34,470 | 34,470 |
| 27 | 人数 | 0 | 16 | 16 | 0 | 39 | 39 | 0 | 55 | 55 |
| | 金額 | 0 | 9,810 | 9,810 | 0 | 23,160 | 23,160 | 0 | 32,970 | 32,970 |
| 28 | 人数 | — | 14 | 14 | — | 34 | 34 | — | 48 | 48 |
| | 金額 | — | 9,300 | 9,300 | — | 19,440 | 19,440 | — | 28,740 | 28,740 |
| 29 | 人数 | — | 9 | 9 | — | 32 | 32 | — | 41 | 41 |
| | 金額 | — | 5,550 | 5,550 | — | 18,840 | 18,840 | — | 24,390 | 24,390 |
| 30 | 人数 | — | 7 | 7 | — | 26 | 26 | — | 33 | 33 |
| | 金額 | — | 4,400 | 4,400 | — | 15,360 | 15,360 | — | 19,760 | 19,760 |
| R1 | 人数 | — | 5 | 5 | — | 20 | 20 | — | 25 | 25 |
| | 金額 | — | 3,300 | 3,300 | — | 12,000 | 12,000 | — | 15,300 | 15,300 |
| R2 | 人数 | — | 4 | 4 | — | 13 | 13 | — | 17 | 17 |
| | 金額 | — | 2,850 | 2,850 | — | 7,800 | 7,800 | — | 10,650 | 10,650 |
| R3 | 人数 | — | 5 | 5 | — | 13 | 13 | — | 18 | 18 |
| | 金額 | — | 3,450 | 3,450 | — | 7,800 | 7,800 | — | 11,250 | 11,250 |
| R4 | 人数 | — | 6 | 6 | — | 12 | 12 | — | 18 | 18 |
| | 金額 | — | 4,200 | 4,200 | — | 7,100 | 7,100 | — | 11,300 | 11,300 |
| R5 | 人数 | — | 5 | 5 | — | 12 | 12 | — | 17 | 17 |
| | 金額 | — | 3,600 | 3,600 | — | 7,200 | 7,200 | — | 10,800 | 10,800 |
| R6 | 人数 | — | 1 | 1 | — | 12 | 12 | — | 13 | 13 |
| | 金額 | — | 600 | 600 | — | 6,850 | 6,850 | — | 7,450 | 7,450 |

※高校生については、平成 28 年度より貸付制度を廃止しています。

## １２　社会教育施設

### （１）公共施設（青年館以外）

（　）は利用可能人員

| 名　称 | 所在地 | 施設の概要 | 開設年月 |
|---|---|---|---|
| 本納公民館 | 本納 1741-1<br>TEL 34-2349<br>FAX 34-2302 | 延面積　1,378.01 ㎡<br>鉄筋コンクリート２階建<br>多目的ホール（150）　187.35<br>第１会議室　（30）　62.84<br>第２会議室　（20）　60.29<br>第３会議室　（24）　46.58<br>調理室　（25）　58.09<br>音楽室　（35）　82.86<br>第１研修室　（8）　32.65<br>第２研修室　（12）　41.25<br>相談室　10.69<br>授乳室　5.00<br>図書コーナー　53.10<br>（蔵書数　4,469 冊） | （開設）<br>昭和 48.4<br>（移転）<br>平成 30.4 |
| 鶴枝公民館 | 上永吉 1012<br>TEL 25-1834<br>FAX 26-2220 | 延面積　669.70 ㎡<br>鉄筋コンクリート１階建<br>大会議室　（150）　131.43<br>小会議室　（25）　40.46<br>事務室　30.00<br>第１研修室　（10）　16.20<br>第２研修室　（15）　19.44<br>調理実習室　85.00<br>ホール　105.01<br>図書室　（20）　64.86<br>（蔵書数　5,052 冊） | 昭和 57.4 |
| 茂原市立図書館 | 高師 1735<br>TEL 23-6151 | 延面積　1,974.00 ㎡<br>蔵書数（館外含む）　150,081 冊 | （開設）<br>昭和 48.4<br>（移転）<br>令和 7.3 |

※蔵書数は令和 7 年 4 月 1 日現在

| 名　称 | 所在地 | 施設の概要 | 開設年月 |
|---|---|---|---|
| 東部台文化会館 | 東部台 1-7-15<br>TEL 23-8711<br>FAX 23-9767 | 【文化会館】<br>延面積　3,020.65 ㎡<br>鉄筋コンクリート４階建<br>第１会議室　(30)　58.45<br>１階和室　(20)　30.60<br>第２会議室　(30)　75.60<br>娯楽室　(10)　22.05<br>トレーニング室（卓球２台）<br>66.50<br>音楽室　(20)　63.00<br>集会室　(12)　48.03<br>調理実習室　(20)　55.65<br>第３会議室　(40)　68.60<br>研修室　(7)　13.86<br>相談室　(8)　19.30<br>３階和室　(15)　34.12<br>音楽ホール　(338)　255.00<br>ステージ　214.17<br>図書室　233.77<br>（蔵書数　58,164 冊）<br><br>【体育センター】<br>延面積　879.38 ㎡<br>鉄筋コンクリート２階建<br>（バスケットボール１面、バレーボール１面、テニス１面、バトミントン３面、卓球 10 台）<br>その他（男女更衣室、シャワー設備等） | 昭和 60.5<br><br>昭和 61.5 |
| 五郷福祉センター<br>図書室 | 綱島 656<br>TEL 25-7880 | 図書室　54.01 ㎡<br>蔵書数　5,913 冊 | 平成 2.4 |
| 豊田福祉センター<br>図書室 | 長尾 148<br>TEL 26-1105 | 図書室　42.25 ㎡<br>蔵書数　4,011 冊 | 平成 7.4 |
| 豊岡福祉センター<br>図書室 | 粟生野 2675-4<br>TEL 34-8321 | 図書室（談話室）　46.98 ㎡<br>蔵書数　4,201 冊 | 昭和 60.4 |
| 二宮福祉センター<br>図書室 | 国府関 1683-1<br>TEL 26-3740 | 図書室　43.52 ㎡<br>蔵書数　3,176 冊 | 平成 10.8 |
| 東郷福祉センター<br>図書室 | 谷本 1887-1<br>TEL 25-5882 | 図書室　49.29 ㎡<br>蔵書数　3,802 冊 | 平成 14.4 |

※蔵書数は令和 7 年 4 月 1 日現在

| 名　称 | 所在地 | 施設の概要 | 開設年月 |
|---|---|---|---|
| 市民体育館 | 高師 2165<br><br>TEL 23-2811<br><br>FAX 25-9351 | 延面積　7,658.18 ㎡<br>鉄筋コンクリート造一部鉄骨造<br>大体育室　1,829<br>（バレーボール３面・バスケットボール２面・テニス２面・バドミントン８面他）<br>卓球場（常時６台）　369<br>剣道場　（２面）　370<br>柔道場　（２面）　401<br>弓道場　（６人立）　77<br>トレーニング室　176<br>会議室（第１　70 人）　157<br>（第２　30 人）<br>役員控室　57<br>選手控室　59<br>男女更衣室　90<br>その他(医務室、放送室) | 昭和 57.11 |
| 美術館・郷土資料館 | 高師 1345-1<br><br>TEL 26-2131<br><br>FAX 26-2132 | 延面積　2,575.25 ㎡<br>鉄筋コンクリート造２階建<br>１Ｆ　1,742<br>美術展示室（第１）　276<br>美術展示室（第２）　202<br>郷土資料展示室　248<br>その他　1,016<br>２Ｆ　833<br>市民ギャラリー　66<br>視聴覚室　40<br>実習室　67<br>その他　660 | 平成 6.10 |
| 社会教育センター | 早野 17-1<br>TEL 22-5090 | 延面積　691.23 ㎡<br>木造１階建<br>会議室他 | (開設)<br>昭和 60.4<br>(移転)<br>令和 5.4 |
| 青少年指導センター | TEL 22-4466<br>TEL 22-0080<br>(相談)<br>FAX 22-0080 | 社会教育センター内 | (開設)<br>平成 4.4<br>(移転)<br>令和 5.4 |

**（２）青年館**

| No. | 青年館名 | 設置場所 | 床面積 | 設置日 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 浜　町 | 茂原 596-1 | 117.22 ㎡ | 昭和 46.11 |
| 2 | 東　郷 | 東郷 1446-3 | 118.00 ㎡ | 昭和 55.12 |

## １３　文化財

### （１）国指定文化財

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 記　念　物<br>天然記念物 | 鶴枝ヒメハルゼミ発生地 | 南方系セミであるヒメハルゼミの模式産地の一つ。 | 八幡神社<br>上永吉 1012-1 | 昭和<br>16.12.13 |
| 2 | 〃 | ミヤコタナゴ | 関東地方の一部の清流に生息する希少種。 | 地域を定めず | 昭和<br>49.6.25 |

### （２）国記録選択文化財

| No. | 区　分 | 名　称 | 選択事由 | 所有者・所在地 | 選択日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 | 大芝の七夕馬製作技術 | 大芝地区で製作されてきた七夕馬は、大型で装飾性が高く、地域的な特色が顕著に表れている。農家の減少や七夕行事の衰退に伴い、作り手の減少や高齢化が進み、消滅の恐れが高くなったため。 | 大芝地区 | 令和<br>4.3.23 |

### （３）国登録文化財

| No. | 区　分 | 名　称 | 登録事由 | 所有者・所在地 | 登録日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 有形文化財<br>建　造　物 | 茂原昇天教会 | 昭和初期の端正な教会建築。 | 日本聖公会<br>横浜教区<br>茂原 581 | 平成<br>11.7.8 |
| 2 | 〃 | 加藤家住宅(茂原牡丹園)主屋 | 江戸後期に建てられた伝統的な農家建築。 | 個人<br>山崎 210 | 平成<br>15.7.1 |
| 3 | 〃 | 加藤家住宅(茂原牡丹園)長屋門 | 江戸後期に建てられた伝統的な農家建築。 | 個人<br>山崎 210 | 〃 |

### （４）県指定文化財

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 記　念　物<br>史　　跡 | 荻生徂徠勉学の地 | 江戸時代の学者荻生徂徠が青年期を過ごす。 | 個人<br>本納 | 昭和<br>32.10.21 |
| 2 | 有形文化財<br>工　芸　品 | 梵鐘 | 形姿意匠にすぐれた応永 16 年(1409)作の梵鐘。 | 萬光寺<br>下太田 1516 | 昭和<br>33.4.23 |

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 木造釈迦如来立像 | 鎌倉時代後期の清涼寺式釈迦如来立像及び、胎内に納められた文書。 | 永興寺<br>三ヶ谷 1361 | 昭和<br>39.4.28 |
| | | 附紙本墨書納入文書一括 | | | 昭和<br>56.3.13 |
| 4 | 記　念　物<br>史　　跡 | 宮ノ台遺跡 | 南関東弥生時代中期を代表する遺跡。 | 個人<br>綱島 | 昭和<br>53.2.28 |
| 5 | 有形文化財<br>古　文　書 | 天正検地帳 | 市内検地帳の中でも最古。天正 19 年(1591) につくられた太閤検地帳。<br>上総国弐宮之庄渋谷郷御縄打水帳（6 冊）<br>上総国弐宮之庄渋谷之郷之内北塚村御縄打水帳(4 冊) | 個人<br>渋谷<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 昭和<br>57.4.6 |
| 6 | 有形文化財<br>工　芸　品 | 鋳銅鰐口 | 茂原長生地区最古の鰐口。応永 16 年(1409) 製作。 | 橘神社<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 昭和<br>57.4.6 |
| 7 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像 | 善光寺式阿弥陀三尊で市内では初めての発見。 | 行徳寺<br>中善寺 644 | 〃 |
| 8 | 有形文化財<br>工　芸　品 | 鋳銅鰐口 | 県内類中では有数の大形品。文明 10 年(1478) 製作。 | 藻原寺<br>茂原 1201 | 〃 |
| 9 | 有形文化財<br>古　文　書 | 橘木社文書(10 通)<br>附長谷川有則文書請取状控(1 通) | 建久 5 年(1194)から嘉禄元年（鎌倉初期）の橘木荘に関する古文書。 | 橘樹神社<br>本納 738 | 平成<br>元.3.10 |
| 10 | 有形文化財<br>歴史資料 | 一宮藩の大筒 | 一宮加納藩は臨海要塞の地に当時としては珍しい最新兵器大筒を数門すえて有事に備えた。 | 個人・茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 平成<br>7.3.14 |
| 11 | 無形民俗<br>文　化　財 | 上総十二社祭り | 旧上総国一宮の玉前神社を中心とする寄合い祭り。 | 上総十二社祭り保存会 | 平成<br>15.3.28 |
| 12 | 有形文化財<br>考古資料 | 国府関遺跡<br>出土木製品 | 古墳時代の生活様式をそのまま立体的に復元できる一級資料。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 平成<br>18.3.14 |

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 13 | 有形文化財<br>歴史資料 | 茂原庁南間人車<br>軌道人車 | 明治末～大正末期にかけて茂原と長南を結んでいた人力交通機関で使用されていた車両。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 令和<br>2.3.10 |

**（５）市指定文化財**

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 記念物<br>史跡 | 白鳥庫吉生誕の地 | 東洋史学者にして世界的に有名、県 12 傑の一員。 | 個人<br>長谷 | 昭和<br>48.1.10 |
| 2 | 〃 | 石神貝塚 | 縄文時代の社会文化を知る重要遺跡。 | 石神神社<br>石神 422 | 〃 |
| 3 | 有形文化財<br>考古資料 | 石神貝塚出土<br>注口土器 | 加曽利Ｂ式･縄文時代後期のほぼ完成品。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 〃 |
| 4 | 〃 | 宮ノ台遺跡出土品 | 南関東弥生時代中期の一型式を宮ノ台式土器とよぶ。 | 個人<br>綱島 | 〃 |
| 5 | 有形文化財<br>古文書 | 上総国二之宮庄渋谷村五人組帳 | 茂原市内五人組帳では成立年代も古く体裁、内容も典型的。 | 個人<br>渋谷 | 〃 |
| 6 | 有形文化財<br>彫刻 | 光福寺磨崖仏<br>(3 体) | 江戸時代後期に雨乞と五穀豊祈願のため彫られた像。民俗資料的価値がある資料。 | 光福寺<br>腰当 1328 | 〃 |
| 7 | 有形文化財<br>絵画 | 御涅槃画像（おねはんがぞう） | 制作年代は不明であるが、釈迦入滅の 2 月 15 日に行われる涅槃会に用いられるもので、この種の顕教絵画は市内でも少ない。 | 蓮福寺<br>本納 3101 | 〃 |
| 8 | 有形民俗<br>文化財 | 羯鼓頭（かっこ） | 江戸中期の作、一刀彫でその彫刻技術は素晴らしい。 | 個人<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 〃 |
| 9 | 無形民俗<br>文化財 | 羯鼓舞（かっこ） | 橘樹神社祭礼の一行事で全国でも数少ない舞楽の一つ。 | 法目粥米地区 | 〃 |

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 記念物<br>史跡 | つねいずみとうそんさんいじゅくあと<br>常泉桃村三畏塾跡 | 父穂波が創設した三畏塾を発展させ、郷土の教育に力を注いだ。 | 個人<br>柴名 | 〃 |
| 11 | 記念物<br>天然記念物 | 円立寺の菩提樹 | 県下まれにみる樹種であり、かつ老樹である。 | 円立寺<br>粟生野 1007 | 〃 |
| 12 | 〃 | 蓮福寺の大公孫樹 | 樹齢約 410 年、幹の周囲約 4m、寄生木を蓄え枝間 18m にも及ぶ。 | 蓮福寺<br>本納 3101 | 〃 |
| 13 | 記念物<br>史跡 | 下太田貝塚 | 昭和 41、42 年に東金高校考古学クラブを主体として発掘調査が行われ、伸展葬を主とした人骨 10 体が発見された。 | 下太田字沼尻 991 | 〃 |
| 14 | 〃 | 下太田貝塚 | 平成 9～11 年の調査時に 200 体を超える縄文人骨が出土した。墓域の変遷と縄文人の文化を示す貴重な遺跡。 | 下太田字沼尻<br>990-2 | 平成<br>10.10.1 |
| 15 | 〃 | 東條一堂生誕の地 | 幕末の儒学者であり江戸における民間随一の学者であった。 | 個人<br>八幡原 | 昭和<br>48.9.21 |
| 16 | 記念物<br>史跡 | お馨さんの墓 | 徳冨蘆花の短編「梅一輪」の主人公で貴重な文化遺産 | 妙楽寺<br>箕輪 421 | 昭和<br>52.10.22 |
| 17 | 〃 | 荻生徂徠母の墓 | 江戸時代中期に活躍した儒学者荻生徂徠の母の墓。 | 個人<br>本納 | 〃 |
| 18 | 有形文化財<br>建造物 | 元禄津波供養塔 | 津波の恐ろしさを伝えるものとして貴重な資料。 | 鷲山寺<br>鷲巣 48 | 〃 |
| 19 | 記念物<br>史跡 | 上人塚 | 戦国時代七里法華に関わる伝説のある塚。数少ない古墳時代の山上方墳と考察される。 | 真名自治会<br>真名 1744-1 | 〃 |
| 20 | 〃 | 本納城跡 | 中世における山城の遺構を多く今日にとどめている。 | 蓮福寺<br>本納 3106 | 昭和<br>53.12.28 |

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 21 | 記念物<br>史跡 | 宮ノ下遺跡 | 橘樹神社の境内本殿東側及び裏側の崖や水田から縄文土器片、石器が出土。 | 橘樹神社<br>本納 738 | 昭和<br>53.12.28 |
| 22 | 有形文化財<br>考古資料 | 宮ノ下遺跡出土器 | 代表的な加曽利Ｅ式深鉢土器。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 〃 |
| 23 | 有形文化財<br>絵画 | 釈迦三尊図 | 山雪は江戸初期の巨匠で郷土に伝えられている貴重な文化財。 | 蓮福寺<br>本納 3101 | 〃 |
| 24 | 有形文化財<br>建造物 | 行徳寺念仏供養塔 | 江戸時代前期、慶安4年(1651)の建造物で当時の人々の信仰を知るうえで貴重。 | 行徳寺<br>中善寺 644 | 昭和<br>55.2.26 |
| 25 | 有形民俗<br>文化財 | 真名天照皇大神宮の絵馬(9面) | 江戸中期から幕末期に描かれた絵馬。 | 天照大神社<br>真名 1456 | 〃 |
| 26 | 記念物<br>天然記念物 | 本納橘樹神社社叢 | 高木から低木、下草まで揃っている極相林。樹種は、エノキ、ケヤキ等が多い。 | 橘樹神社<br>本納 738 | 〃 |
| 27 | 有形文化財<br>彫刻 | 木造十一面観音立像 | 戦国時代、天文3年(1534)に製作された檜寄木造の観音像。 | 行徳寺<br>中善寺 644 | 昭和<br>55.11.19 |
| 28 | 〃 | 石造釈迦如来立像 | 江戸中期、元禄4年(1691)作で丈六の石像、市内最大。 | 藻原寺<br>茂原 1201 | 〃 |
| 29 | 有形文化財<br>建造物 | 庚申供養塔 | 江戸末期、文久4年(1864)に造られた。青面金剛立像に三猿像が刻まれる。 | 下永吉北自治会<br>下永吉 845-2 | 〃 |
| 30 | 記念物<br>天然記念物 | 大椎 | 樹齢500年と推定されるスダジイの古木。 | 個人<br>大沢 | 昭和<br>57.3.30 |
| 31 | 有形文化財<br>考古資料 | 冨士見台横穴出土須恵器(3点) | 冨士見中横穴出土古墳時代後期(7世紀)のもの。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 〃 |
| 32 | 記念物<br>天然記念物 | 渋谷の大モミジ | 樹高約9ｍのイロハモミジと呼ばれる。幹は分枝が少なく、真直に天に伸びており珍しい。 | 伊駐子神社<br>渋谷 557 | 昭和<br>58.2.23 |

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 33 | 有形文化財<br>古　文　書 | 藻原寺文書 | 日蓮の本弟子六老僧の一人日向上人に関する資料他。 | 藻原寺<br>茂原 1201 | 昭和<br>59.3.31 |
| 34 | 有形文化財<br>考古資料 | 鏡谷横穴群出土遺物 | 古墳時代(7～8 世紀)の須恵器・土師器。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 〃 |
| 35 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 藻原寺本堂唐門向拝彫刻 | 江戸時代中期に活躍した 2 代目武志信常の作。 | 藻原寺<br>茂原 1201 | 平成<br>元.3.30 |
| 36 | 有形文化財<br>工　芸　品 | 鋳銅雲版 | 天和 2 年(1682)本納滝ノ谷の鋳物師鵜澤右近信重の作。 | 蓮福寺<br>本納 3101 | 平成<br>3.10.31 |
| 37 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 薬王寺の薬師如来像 | 平安時代初期、嘉祥 2 年(849)の作。 | 薬王寺<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 〃 |
| 38 | 有形文化財<br>歴史資料 | 橘樹神社荻生観扁額附荻生観自筆「琴の記」神代杉 | 橘樹神社に伝わる神代杉の伝承と荻生観の業績と郷土との関わりを知る上で貴重。 | 橘樹神社<br>本納 738 | 平成<br>5.1.22 |
| 39 | 有形文化財<br>建　造　物 | 千葉眼科記念館 | 明治中期の貴重な近代建造物。 | 個人<br>上永吉 | 〃 |
| 40 | 記　念　物<br>天然記念物 | 真名天照大神社社叢 | スダジイの巨木が群生する。 | 天照大神社<br>真名 1456 | 平成<br>10.10.1 |
| 41 | 有形文化財<br>古　文　書 | 高橋家文書 | 近世から近代にかけて立木村の豪農、高橋家に伝来していた文書。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 平成<br>13.2.22 |
| 42 | 有形文化財<br>古　文　書 | 上総国弐宮庄黒戸村御検地水帳<br>上総国弐宮庄黒戸屋敷帳 | 豊臣秀吉の太閤検地のものであり、当時の土地、農民の状況を知る貴重な資料。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 平成<br>13.8.28 |
| 43 | 無形民俗<br>文化財 | 筒粥の神事及びお的の神事 | 500年以上も前から行われていると伝承のある神事。五穀の豊作・凶作・風・雨・旱・地震を占う。 | 二宮神社<br>山崎 927 | 平成<br>15.10.30 |
| 44 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 八坂神社幟挟み | 江戸時代の名工、波の伊八の作と思われる優秀な彫刻。 | 八坂神社･茂原 317<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 平成<br>21.11.26 |

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 45 | 有形文化財<br>絵　　画 | 藻原寺大堂の大絵馬「韓信の股潜り」 | 力強くダイナミックな描線と明快な構図が特徴の秀逸な作品であり、江戸時代後期から末期の絵画的雰囲気をよく伝えている。 | 藻原寺<br>茂原 1201 | 平成<br>26.8.21 |
| 46 | 有形文化財<br>建　造　物 | 伊弉子神社本殿 | 現存する伊弉子神社本殿は慶応元年に建立したものである。<br>本殿正面の彫刻は「孟宗」と「楊香」をモチーフとしており、彫刻充填式の一間社流の堂宇は大変珍しい。 | 伊弉子神社<br>渋谷 557 | 平成<br>27.8.24 |
| 47 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 一塔両尊四士像 | 南北朝時代に製作。現存する日蓮宗寺院に伝わる像の中でも最古のものと思われる。 | 藻原寺<br>茂原 1201 | 平成<br>28.11.25 |
| 48 | 有形文化財<br>建　造　物 | 千葉県長生郡役所玄関(車寄) | 県内で現存する数少ない郡役所の遺構である。建物本体は、残っていないが、玄関(車寄)の部分が保存されている。 | 茂原市<br>茂原市立朝日の森保育所 | 〃 |
| 49 | 有形文化財<br>古　文　書 | 旧石倉家文書 | 旧茂原町箕輪の豪農、石倉家伝来の文書。明治時代の人々の心情がわかる貴重な資料。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 平成<br>29.12.22 |
| 50 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 長尾宝泉寺の磨崖仏及び扁額 | 磨崖仏は空海によって彫られたと伝わる。題目(日蓮宗)と不動明王(真言宗)が一緒に刻まれた珍しい扁額。 | 宝泉寺<br>長尾 1884 | 〃 |
| 51 | 無形民俗<br>文 化 財 | お水かけと<br>弥勒踊り | 両行事とも毎年1月8日に昌平町で行われる。江戸時代に始まったとされ、家内安全などを祈る伝統ある行事。 | 昌平町自治会<br>市内昌平町 | 平成<br>31.2.20 |

| No. | 区　分 | 名　称 | 指定事由 | 所有者・所在地 | 指定日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 52 | 有形文化財<br>古　文　書 | 篠崎家文書 | 下太田地域の有力者であった篠崎家に伝わっていた近世・近代の書簡やはがき。 | 茂原市<br>茂原市立美術館・郷土資料館 | 令和<br>2.2.17 |
| 53 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 龍鑑寺欄間彫刻<br>三面 | 江戸の名工、長坂友雅によって寛政 10 年(1798)に掘られた。 | 龍鑑寺七渡 2026 | 令和<br>2.2.17 |
| 54 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 長興寺如意輪観音坐像附胎内文書 | 長興寺住職（権大僧都）栄誉が寄附を募り造立したことが胎内文書に記録されている。如意輪観音坐像は、近隣地域において現存数も少なく貴重なもの。 | 長興寺<br>早野 945 | 令和<br>3.2.16 |
| 55 | 有形文化財<br>古　文　書 | 上総土気郡下大田郷御縄打水帳及び屋敷帳(７冊) | 比較的保存状態も良好であり茂原市のみならず千葉県でも当時の生産力等の実態を把握する上で貴重な史料である。 | 個人<br>下太田 | 令和<br>4.2.16 |
| 56 | 有形文化財<br>彫　　刻 | 木造地蔵菩薩立像 | 一木割矧造で、材質は榧材と推定される。後世の補修と思われる箇所があるものの、同寺所有の千葉県指定有形文化財「木造釈迦如来立像」とほぼ同時期の鎌倉時代に制作されたものと推定されるため。 | 永興寺<br>三ヶ谷 1361 | 〃 |

**１４　郷土芸能等保存団体**

| No. | 名　称 | 活動地区 | 内　容 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 立木囃子保存会 | 立木 | 囃子 | 解散(令和５年) |
| 2 | 上永吉囃子保存会 | 上永吉 | 〃 | |
| 3 | 中善寺囃子保存会 | 中善寺 | 〃 | 活動休止中 |
| 4 | 綱島囃子保存会 | 綱島 | 〃 | |
| 5 | 朝の出がけ保存会 | 下永吉 | 民謡・民舞 | |

| No. | 名　称 | 活動地区 | 内　容 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 6 | 黒戸獅子連 | 黒戸 | 獅子舞 | 解散(令和6年) |
| 7 | 横原囃子連 | 早野（横須賀・原） | 囃子 | |
| 8 | 真先囃子連 | 早野（真先） | 囃子 | |
| 9 | 仲町囃子保存会 | 本納（仲町） | 〃 | |
| 10 | 御船町囃子保存会 | 本納（御船町） | 〃 | |
| 11 | 本町橘囃子保存会 | 本納（本町） | 〃 | |
| 12 | 滝之谷獅子舞保存会 | 本納（滝之谷） | 獅子舞 | 活動休止中 |
| 13 | 茂原袖凧保存会 | 高師 | 袖凧 | |
| 14 | 木崎獅子連 | 木崎 | 囃子 | |
| 15 | 下永吉平塚講中囃子連 | 下永吉 | 〃 | |
| 16 | 下永吉中谷囃子連 | 下永吉 | 〃 | |
| 17 | 鯛ちょうちん保存会 | 通町 | 鯛ちょうちん作り | |
| 18 | 粥米の鞨鼓舞保存会 | 法目 | 鞨鼓舞 | 市指定文化財 |
| 19 | 三ヶ谷朝の出がけ保存会 | 三ヶ谷 | 民謡・民舞 | |

## １５　教育委員会の所管に属する附属機関等の委員一覧（令和７年７月１日現在）

（◎：委員長、会長　○：副委員長、副会長　※：就任日異なる。）

### （１）附属機関

#### ①　社会教育委員

（任期：R6.4.1～R8.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| ◎　中田　文昭 | 学識経験者 |
| ○　舩木　易子 | 〃 |
| ※　植草　佳代子 | 学校教育関係者 |
| 山本　珠代 | 家庭教育関係者 |
| 岩瀬　裕子 | 学識経験者 |
| 岡澤　恵美子 | 社会教育関係者 |
| 鈴木　輝夫 | 学識経験者 |
| 平井　きよみ | 〃 |
| 大野　憲一 | 〃 |

#### ②　公民館運営審議会

（任期：R6.4.1～R8.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| ○　吉田　範子 | 社会教育関係者 |
| 小川　力也 | 〃 |
| 武藤　友信 | 〃 |
| 豊田　洋子 | 学識経験者 |
| 平井　きよみ | 〃 |
| ◎　皆吉　辰夫 | 〃 |
| ※　新井　修二 | 学校教育関係者 |

#### ③　図書館協議会

（任期：R6.4.1～R8.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| ※　五木田　順子 | 学校教育関係者 |
| ※　金澤　勤 | 〃 |
| ○　池澤　眞弓 | 社会教育関係者 |
| ◎　齋藤　勝 | 学識経験者 |
| 麻生　久 | 家庭教育関係者 |
| 江澤　いつ子 | 学識経験者 |
| 村澤　泰子 | 〃 |

#### ④　文化財審議会

（任期：R6.4.1～R8.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| ◎　小川　力也 | 学識経験者 |
| 齊藤　望 | 〃 |
| 片岡　栄 | 〃 |
| 菅根　幸裕 | 〃 |
| 加藤　正信 | 〃 |
| 宮本　明宜 | 〃 |

#### ⑤　スポーツ推進審議会

（任期：R7.4.1～R9.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| 宍倉　朋胤 | 学識経験者 |
| ○　阿部　道久 | 教育委員会が必要と認める者 |
| ◎　中村　一男 | 〃 |
| 井上　仁志 | 〃 |
| 鵜澤　美恵 | 〃 |
| 土屋　美津子 | 〃 |
| 長谷川　雄二 | 〃 |
| 井下田　靖之 | 関係行政機関の職員 |

#### ⑥　青少年指導センター運営協議会

（任期：R6.6.1～R8.5.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| 森　裕嗣 | 教育関係者 |
| ※　小野　奈津子 | 〃 |
| 道脇　美彦 | 児童福祉関係者<br>（民生委員児童委員協議会） |
| ※　多田　真弓 | 警察関係者 |
| 中村　洋子 | 教育委員会が必要と認める者<br>（更生保護女性会） |
| ○　冨田　健嗣 | 〃（茂原市保護司会） |
| ※　平川　雄太 | 〃（青少年相談員連絡協議会） |
| ◎　伊藤　雅敏 | 〃（茂原市青少年育成会） |
| ※　中山　和人 | 〃（ＰＴＡ連合会） |
| 小倉　義久 | 〃（青少年補導員連絡協議会） |

### ⑦　美術館・郷土資料館協議会

（任期：R6.10.1～R8.9.30）

| | 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|---|
| | 吉野　広隆 | 学校教育関係者 |
| ※ | 中村　孝幸 | 〃 |
| ◎ | 矢部　宏 | 社会教育関係者 |
| | 髙山　良子 | 〃 |
| ○ | 帆足　まおり | 学識経験者 |
| | 仲野　文子 | 〃 |
| | 古山　茂和 | 〃 |
| | 吉田　光子 | 〃 |

### ⑧　東部台文化会館運営委員会

（任期：R7.4.1～R9.3.31）

| | 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|---|
| ◎ | 酒井　幸雄 | 学識経験者 |
| ○ | 舘　新子 | 〃 |
| | 川﨑　功 | 〃 |
| | 内川　毅 | 〃 |
| | 古川　重幸 | 〃 |
| | 酒井　和子 | 利用者 |
| | 村井　正昭 | 〃 |

### ⑨　学校再編審議会

（任期：R6.9.20～R8.9.19）

| | 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|---|
| ◎ | 中村　敏行 | 学識経験者 |
| ○ | 中田　文昭 | 〃 |
| | 古作　俊夫 | 自治会関係者 |
| | 澤本　和男 | 〃 |
| ※ | 白土　次男 | 〃 |
| ※ | 吉川　明夫 | 教育関係者 |
| | 瀬戸　伸太朗 | 〃 |
| | 相　俊彦 | 〃 |
| ※ | 中山　和人 | 〃 |
| | 小栁　佳子 | 〃 |
| ※ | 金城　学人 | 教育委員会が必要と認める者 |
| | 山本　珠代 | 〃 |

### ⑩　市史編さん委員会

（任期：R7.4.1～R11.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| 小関　悠一郎 | 学識経験者 |
| 小高　春雄 | 〃 |
| 嶺島　英寿 | 〃 |
| 小川　力也 | 〃 |
| 各務　敬 | 〃 |
| 齊藤　望 | 〃 |
| 齊藤　功 | 〃 |
| 津田　芳男 | 〃 |

### ⑪　いじめ対策調査会

（任期：R6.4.1～R8.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| 土田　雄一 | 学識経験者 |
| 冨田　健嗣 | 〃 |
| 西岡　浩史 | 〃 |
| 佐川　桂子 | 〃 |

### ⑫　教育支援委員会

（任期：R6.5.1～R8.4.30）

| | 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|---|
| | 寺本　靖 | 精神科医 |
| | 齋藤　正太郎 | 児童福祉関係者 |
| ◎<br>※ | 佐藤　信之 | 関係職員 |
| | 子安　裕佳里 | 関係職員 |
| | 中社　恵理 | 特別支援教育関係教職員 |
| | 中村　友香 | 〃 |
| | 河野　美佐子 | 〃 |
| | 齋藤　恵利 | 〃 |
| | 鈴木　あやか | 〃 |
| | 鈴木　公則 | 〃 |
| | 鶴岡　栄子 | 〃 |
| | 清水　裕子 | 児童福祉関係者 |

（２）その他

① スポーツ推進委員

（任期：R6.4.1～R8.3.31）

| 氏　名 | 役　職 |
|---|---|
| 井上　仁志 | 会長 |
| 齊藤　玲子 | 副会長 |
| 柿田　和範 | 〃 |
| 横堀　喜一郎 | 会計 |
| 矢部　美晴 | 監査 |
| 名塚　久恵 | 〃 |
| 工藤　亹 | 委員 |
| 金綱　哲 | 〃 |
| 木滑　美智代 | 〃 |
| 小倉　義久 | 〃 |
| 宇野　瑛子 | 〃 |
| 吉野　千恵子 | 〃 |
| 波津久　志穂 | 〃 |
| 渡部　智之 | 〃 |
| 早野　欽也 | 〃 |
| 古谷　征幸 | 〃 |
| ※工藤　隆 | 〃 |
| ※朝比奈　敏朗 | 〃 |
| ※竹林　伸夫 | 〃 |
| ※岡澤　政宏 | 〃 |
| ※壁　　明彦 | 〃 |
| ※山田　洋一 | 〃 |
| ※渡邉　達也 | 〃 |

② 青少年相談員連絡協議会役員

（任期：R7.4.1～R10.3.31）

| 氏　名 | 役　職 |
|---|---|
| 草野　智由 | 会　長 |
| 小栁　佳子 | 副会長 |
| 平川　雄太 | 〃 |
| 中山　友行 | 顧　問 |
| 御園　健一 | 会　計、評議委員 |
| 山田　大裕 | 監　事 |
| 鶴岡　飛華 | 〃 |
| 加藤　志惠 | 評議委員 |
| 北田　竜一 | 〃 |
| 鶴岡　浩基 | 〃 |
| 梅澤　雄志 | 〃 |
| 風戸　真人 | 〃 |
| 田中　大喜 | 〃 |
| 野口　学 | 〃 |
| 山本　直樹 | 〃 |
| 中村　充 | 〃 |
| 奥田　健太朗 | 〃 |
| 久我　奈美 | 〃 |

③ 生涯学習推進協議会

（任期：R5.5.1～R8.4.30）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| 岡澤　恵美子 | 茂原市子ども会育成連合会 |
| ※ 齋藤　勝史 | 茂原市小中学校長会 |
| 草野　智由 | 茂原市青少年相談員連絡協議会 |
| 宮柱　久子 | 学識経験者 |
| 鈴木　守 | 学識経験者 |
| 小倉　義久 | 茂原市青少年育成会 |
| 池澤　眞弓 | 茂原市立図書館協議会 |
| 豊田　洋子 | 茂原市公民館運営審議会 |

④ 青少年問題協議会

（任期：R7.4.1～R9.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| 大石　学 | 副市長 |
| 富田　浩明 | 教育長 |
| 杉木　範行 | 教育委員会委員 |
| 髙田　隆悦 | 民生委員児童委員 |
| 冨田　健嗣 | 保護司 |
| 中田　文昭 | 社会教育委員 |
| 佐藤　信之 | 市内小中学校長 |
| 草野　智由 | 青少年相談員 |
| 中山　和人 | PTA 関係者 |
| 多田　真弓 | 警察関係者 |
| 丸　　知子 | 関係行政機関の職員 |
| 篠崎　武彦 | 関係行政機関の職員 |
| 市東　英之 | その他市長が必要と認める者 |
| 田中　孝典 | その他市長が必要と認める者 |
| 椎原　由貴子 | その他市長が必要と認める者 |

⑤ 茂原市学校部活動地展開推進協議会委員

（任期：R7.6.24～R9.3.31）

| 氏　名 | 選出区分 |
|---|---|
| 中村　一男 | 茂原市スポーツ推進審議会会長 |
| 中山　和人 | 茂原市 PTA 連合会会長 |
| 腰川日出夫 | 茂原市スポーツ協会会長 |
| 細谷菜穂子 | 茂原市文化協会会長 |
| 井上　仁志 | 茂原市スポーツ推進委員会会長 |
| 古作　俊夫 | 茂原市スポーツ少年団本部長 |
| 石黒　信一 | 総合型地域スポーツクラブ会長 |
| 吉川　明夫 | 長生郡市小中学校体育連盟副会長 |
| 三津間　麻紀 | 茂原市 PTA 連合会会計監査 |
| 内山　直樹 | 茂原市小中学校長会代表 |
| 佐藤　　星 | 中学校部活動顧問代表<br>（柔道部） |
| 石井　裕貴 | 中学校部活動顧問代表<br>（野球部） |
| 伊藤　彰伸 | 中学校部活動顧問代表<br>（ソフトテニス部） |
| 土橋　卓三 | 中学校部活動顧問代表<br>（バレーボール部） |
| 中工亜希乃 | 中学校部活動顧問代表<br>（吹奏楽部） |

## １６　茂原市スポーツ大使（令和７年４月１日現在）

| 氏　名 | 所属・出身 | 就任年月日 |
|---|---|---|
| 高梨　裕稔 | 所属：プロ野球選手<br>東京ヤクルトスワローズ<br>出身：萩原小学校 － 茂原中学校 | 平成 29 年４月１日 |
| 鵜澤　潤 | 所属：元プロバスケットボール選手<br>バスケットボール・Ｗリーグ<br>新潟アルビデックスＢＢヘッドコーチ<br>出身：西小学校 － 冨士見中学校 | 平成 30 年４月１日 |
| 辻　周吾 | 所属：プロサッカー選手<br>愛媛ＦＣ<br>出身：東郷小学校 － 東中学校 | 平成 30 年６月１日 |
| 古川　大悟 | 所属：プロサッカー選手<br>レノファ山口ＦＣ<br>出身：茂原小学校 － 南中学校 | 平成 30 年６月１日 |
| 内藤　早紀子 | 所属：元陸上競技選手<br>元パナソニック女子陸上競技部<br>出身：萩原小学校 － 茂原中学校 | 令和元年６月１日 |
| 鬼島　和希 | 所属：プロサッカー選手<br>ＶＯＮＤＳ市原ＦＣ<br>出身：萩原小学校 － 茂原中学校 | 令和４年４月１日 |

令和７年度　茂原市の教育

発行日　令和７年７月

発　行　茂原市教育委員会

編　集　教育部教育総務課

〒297－8511　茂原市道表１番地

電　話：0475－20－1557

メール：k-soumu1@city.mobara.chiba.jp